

43.熊本県

目次

熊本県	43	-	5
1. 熊本・上益城圏域	43	-	10
2. 宇城圏域	43	-	15
3. 有明圏域	43	-	20
4. 鹿本圏域	43	-	25
5. 菊池圏域	43	-	30
6. 阿蘇圏域	43	-	35
7. 八代圏域	43	-	40
8. 芦北圏域	43	-	45
9. 球磨圏域	43	-	50
10. 天草圏域	43	-	55

本書の見方

・「偏差値」について

各圏域の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

$$\text{偏差値} = 50 + 10 \times \frac{(\text{A圏域のBの値}) - (\text{Bの全国平均値})}{(\text{Bの標準偏差})}$$

※全国平均とA圏域のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて339老人保健福祉圏域の平均でなく、全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55～65	45～55	35～45	35未満
セルの色					

・出所情報

図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2020年)、高齢者世帯	令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	令和元年度介護保険事業状況報告(年報) ※「複数の老人保健福祉圏域にまたがる保険者(東三河広域連合、福岡県介護保険広域連合、沖縄県介護保険広域連合)の要介護者については、構成市区町村の後期高齢者人口で按分したものを集計している
図表5、6	人口の推移	令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月及び日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月
	需要の推移	必要なベッド数=(65～74歳人口)×(65～74歳の高齢者施設利用率)+(75～84歳人口)×(75～84歳の高齢者施設利用率)+(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率)として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム	
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非特定施設)	令和4年4月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表13	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月
図表14	回復期病床数、地域包括ケア病床数	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月
図表15	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハ、訪問入浴、短期入所、居宅介護支援	令和4年5月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表16	訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス従事看護師数(訪問看護)	令和4年5月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの

各都道府県、老人保健福祉圏域における図表6の見方

・2種類の高齢者施設需要（必要定員数）予測方法について

今回の調査では、各福祉圏域の高齢者施設需要（≒必要定員数）を、（各年齢階級の高齢者人口）×（各年齢階級の施設への入所する人の全国平均の比率）の総計で求めている。近年、高齢者の施設入所率が低下傾向にあり、図表1は、2015年から2021年にかけての年齢階級別の施設に入所している人の比率の全国平均値の推移を示す。75～84歳の高齢者は2015年1000人中34人が入所していたが、2021年には27人が入所するようになった。同様に85歳以上は、2015年1000人中178人入所していたのが、2021年には167人に減少している。入所の時期が遅くなり、平均入所期間が短くなっていることや、施設よりも在宅での生活を望む高齢者が増えたことが原因と思われる。

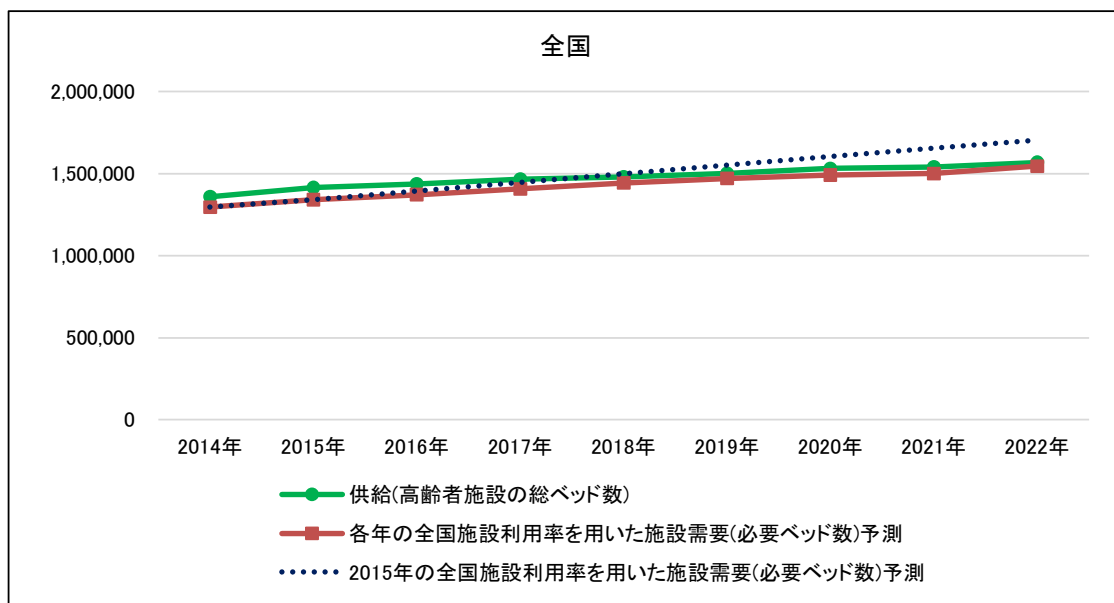
図表1 年齢階級別の施設に入所している人の比率の推移

	2015年	2017年	2019年	2021年
65～74歳	0.52%	0.51%	0.50%	0.54%
75～84歳	3.41%	3.21%	3.04%	2.71%
85歳以上	17.75%	17.50%	17.22%	16.71%

・介護施設の需要予測と供給を説明するグラフの見方について

図表2を用いて、介護施設の需要予測と供給の推移を示すグラフの見方を説明する。報告書には、各地域の2014年から2022年にかけての供給（実測値）を示す緑色の実線と以下の2種類の方法で求めた需要予測曲線が示されている。1つ目は青色の点線で示された需要予測であり、（図表1）に示す2015年の年齢階級別の施設に入所している人の比率を固定値（2015年以降も高齢者は同じ比率で介護施設に入所する）とした計算に基づいて算定している。2つ目は、赤色の実線で示された需要予測であり、（図表1）に示す2015年、2017年、2019年、2021年の公表値に基づく利用率を用い、2022年のみ2021年の利用率を固定値として推計を行った需要予測の結果を示している。1つ目の青色の点線による曲線は、地域の高齢者の増加を反映しているが、2つ目の赤色の実線による曲線のほうが、高齢者のニーズの変化を反映しており、精度の高い需要予測を示していると思われる。

図表2 高齢者施設の供給と2種類の介護需要予測の推移



熊本県

■ 人口動態と要介護者の現状

熊本県は、人口1,738,301人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は546,232人、高齢化率(65歳以上人口割合)は31%とやや高い。

要介護数(認定者)は81,683人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は37,580人、要介護者に占める割合は46%と低い。

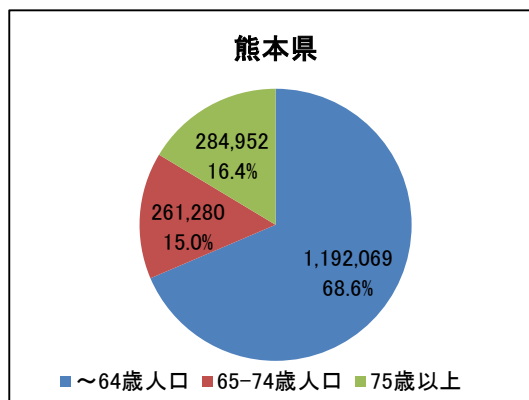
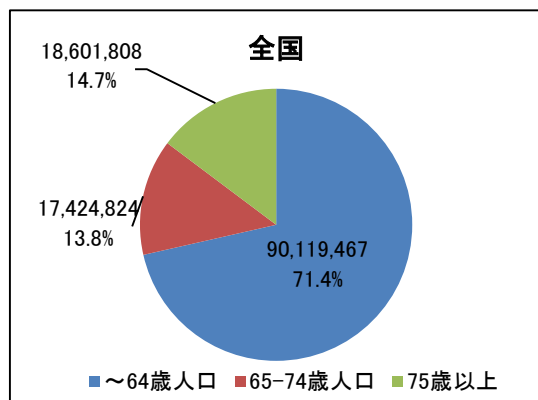
図表1 人口動態

	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
熊本県	1,738,301	546,232	284,952	31%	55	334,262	28%	28%

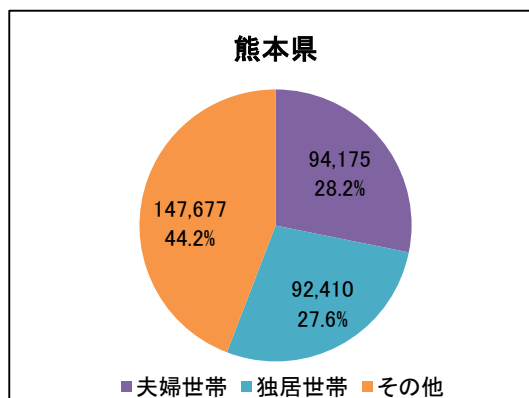
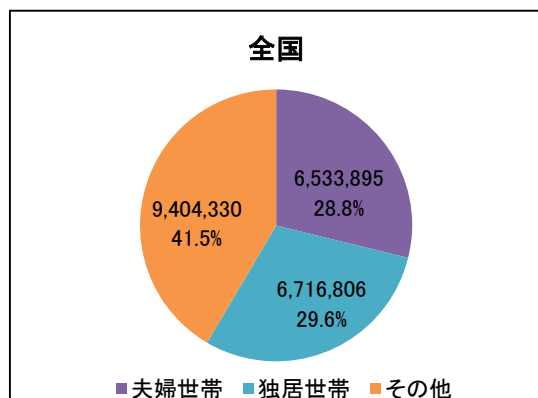
図表2 要介護者の現状

	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
熊本県	81,683	15%	59	37,580	46%	45

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



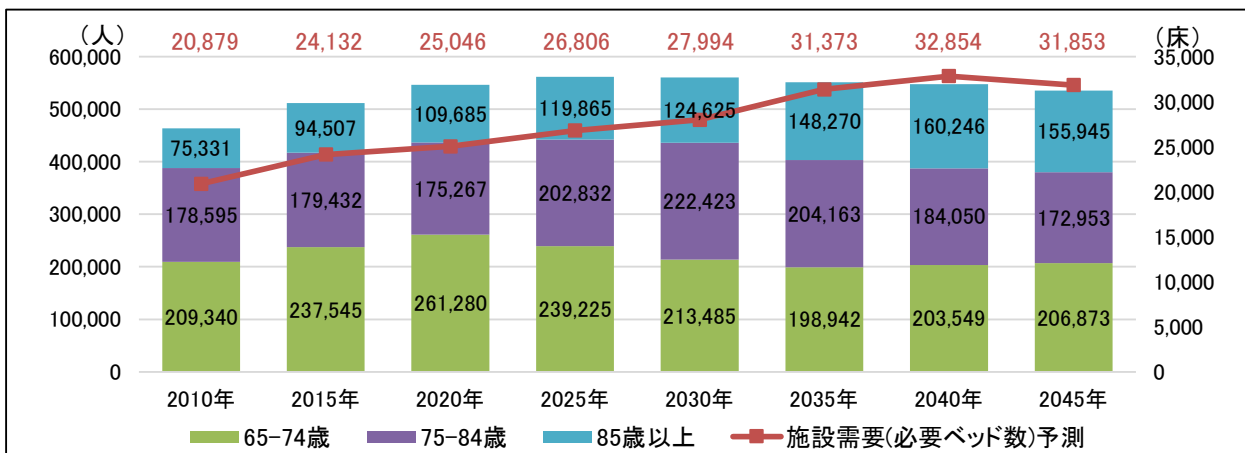
熊本県

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、熊本県の65歳以上人口のピークは2025年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が273,939(179,432+94,507)人であるが、ピーク時の2035年には352,433人まで増加すると推計され、2015年比29%増加する。

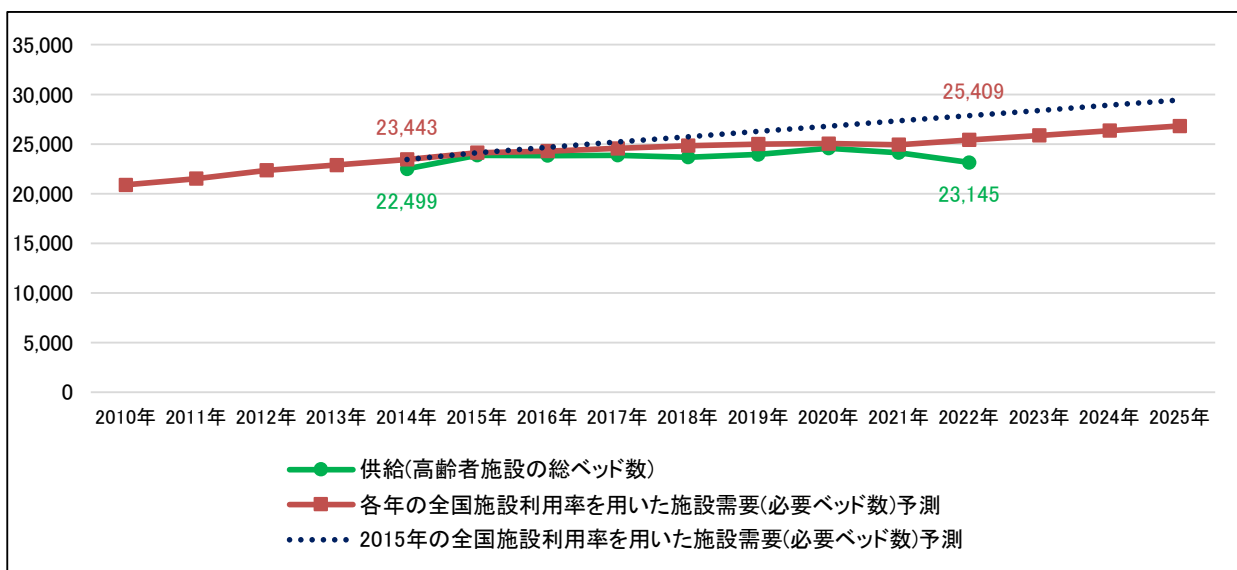
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、熊本県の施設需要のピークは2040年の32,854人であり、2015年の24,132人と比べ、36%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移 (2010年から2045年)



図表6は、熊本県の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要23,443人、供給22,499人と「供給<需要(-4%)」である。2022年は需要25,409人、供給23,145人と「供給<需要(-9%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測 (2010年から2025年)



熊本県

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、23,778人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が18,259床(偏差値56)、高齢者住宅等が5,519床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設51、介護医療院59、有料老人ホーム41、軽費ホーム45、グループホーム50、サ高住(特定施設)49である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値53と全国平均レベルをやや上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値64と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
熊本県	23,778	1.5%	83	50	18,259	1.8%	64	56	5,519	1.0%	19	41

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
熊本県	6,362	1.7%	22	54	9,945	1.6%	35	52	436	1.7%	1.5	51

	介護医療院定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
熊本県	1,516	3.8%	5.3	59

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
熊本県	1,700	0.7%	6.0	41	50	0.2%	0.2	45	3,304	1.6%	11.6	50

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

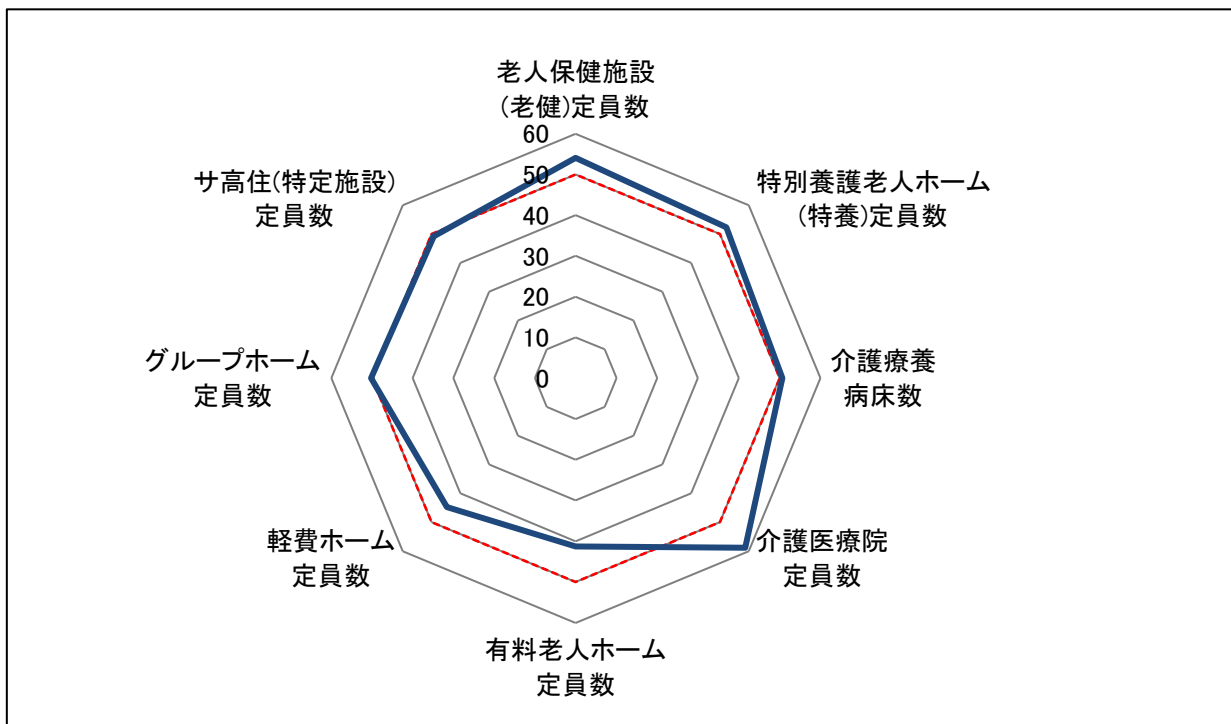
	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	※参考値			
全国	33,108		1.8	(2.0)	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
熊本県	465	1.4%	1.6	49	241,594		13.0	(6.6)
					2,969	1.2%	10.4	46

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
熊本県	21,550	1.6%	76	53	2,673	2.2%	9.4	64

熊本県

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値60と多い。在宅療養支援診療所数は偏差値50と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値60と多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値62と多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

	在宅療養支援病院	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
熊本県	49	2.9%	0.2	60	238	1.6%	0.8	50

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

	回復期病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
熊本県	2,153	2.5%	123.9	60	2,875	2.9%	165.4	62

熊本県

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値54とやや多く、訪問看護が偏差値57と多く、通所介護が偏差値55とやや多い。通所リハが偏差値67と非常に多く、訪問入浴が偏差値47とやや少なく、短期入所が偏差値52と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値55とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値51と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

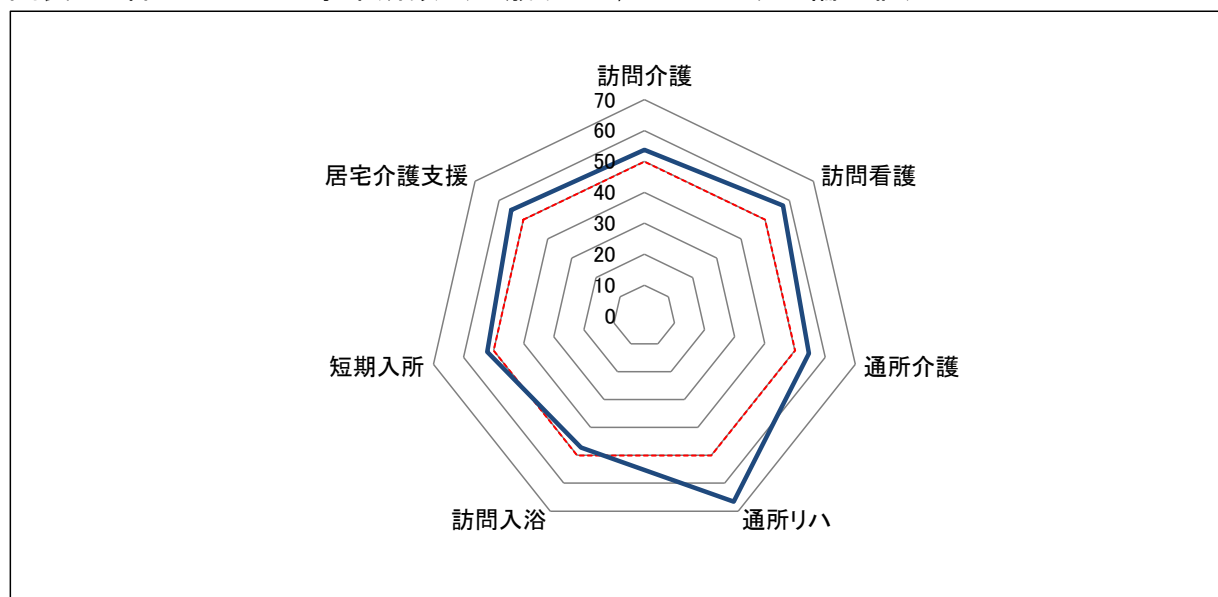
図表15 居宅サービス事業所数

	訪問介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
熊本県	606	1.7%	2.1	54	271	1.9%	1.0	57	774	1.8%	2.7	55
	通所リハ	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
熊本県	231	2.9%	0.8	67	20	1.1%	0.1	47	187	1.7%	0.7	52
	居宅介護支援	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差								
全国	39,154		2.1	(0.5)								
熊本県	671	1.7%	2.4	55								

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

	訪問介護利用者数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数 (在宅)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数 (訪問)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
熊本県	18,159	1.6%	63.7	51	3,580	1.6%	12.6	50	1,046	1.5%	3.7	50

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



熊本・上益城

■ 人口動態と要介護者の現状

熊本・上益城は、人口820,860人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は224,026人、高齢化率(65歳以上人口割合)は27%とやや低い。

要介護数(認定者)は33,163人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は14,201人、要介護者数に占める割合は43%と低い。

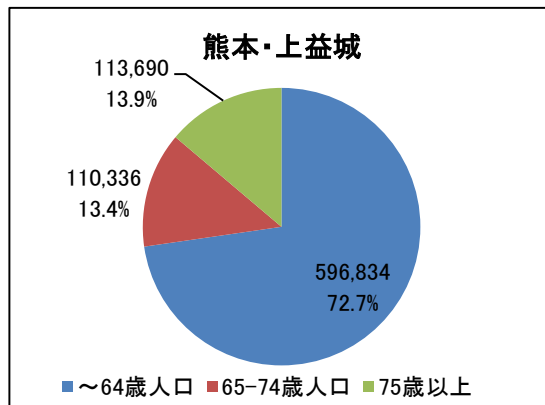
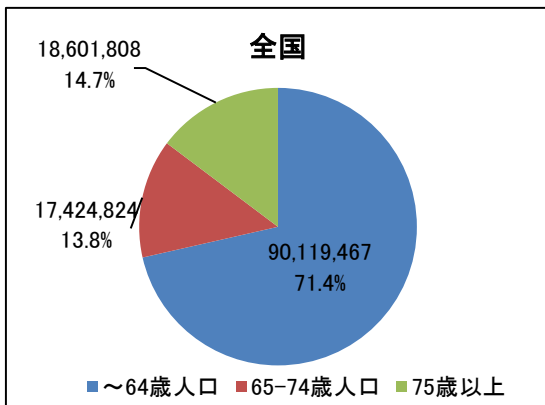
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
熊本・上益城	820,860	224,026	113,690	27%	48	138,328	29%	29%

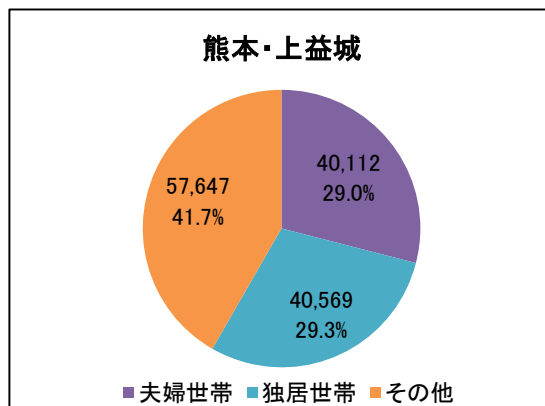
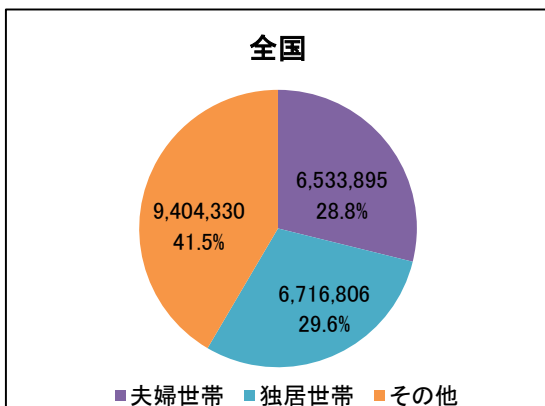
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
熊本・上益城	33,163	15%	59	14,201	43%	35

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



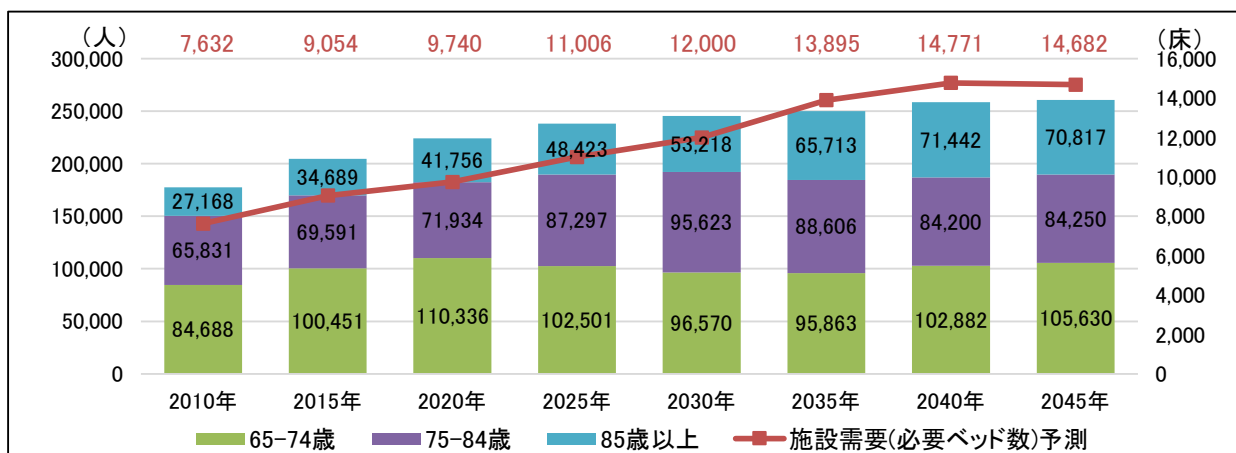
熊本・上益城

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、熊本・上益城の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が104,280(69,591+34,689)人であるが、ピーク時の2040年には155,642人まで増加すると推計され、2015年比49%増加する。

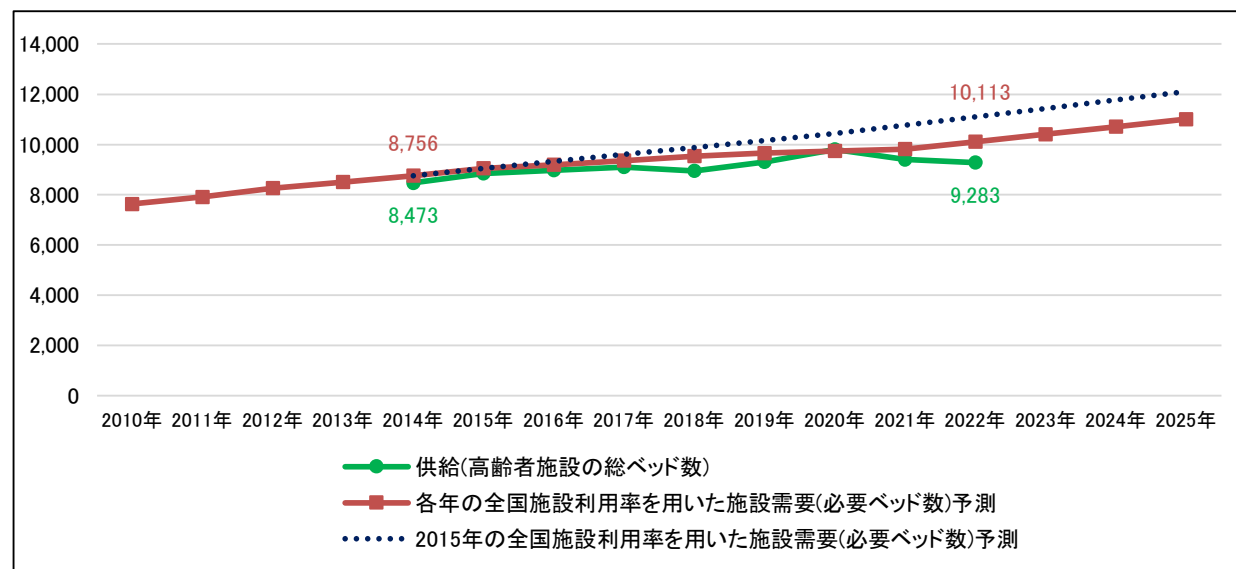
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、熊本・上益城の施設需要のピークは2040年の14,771人であり、2015年の9,054人と比べ、63%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、熊本・上益城の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要8,756人、供給8,473人と「供給<需要(-3%)」である。2022年は需要10,113人、供給9,283人と「供給<需要(-8%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



熊本・上益城

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、9,160人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が6,290床(偏差値50)、高齢者住宅等が2,870床(偏差値47)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設52、介護医療院59、有料老人ホーム47、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム48、サ高住(特定施設)58である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値52と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値64と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
熊本・上益城	9,160	38.5%	81	48	6,290	34.4%	55	50	2,870	52.0%	25	47

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
熊本・上益城	2,248	35.3%	20	50	3,193	32.1%	28	46	222	50.9%	2.0	52

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
熊本・上益城	627	41.4%	5.5	59

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
熊本・上益城	1,288	75.8%	11.3	47	0	0.0%	0	44	1,202	36.4%	10.6	48

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

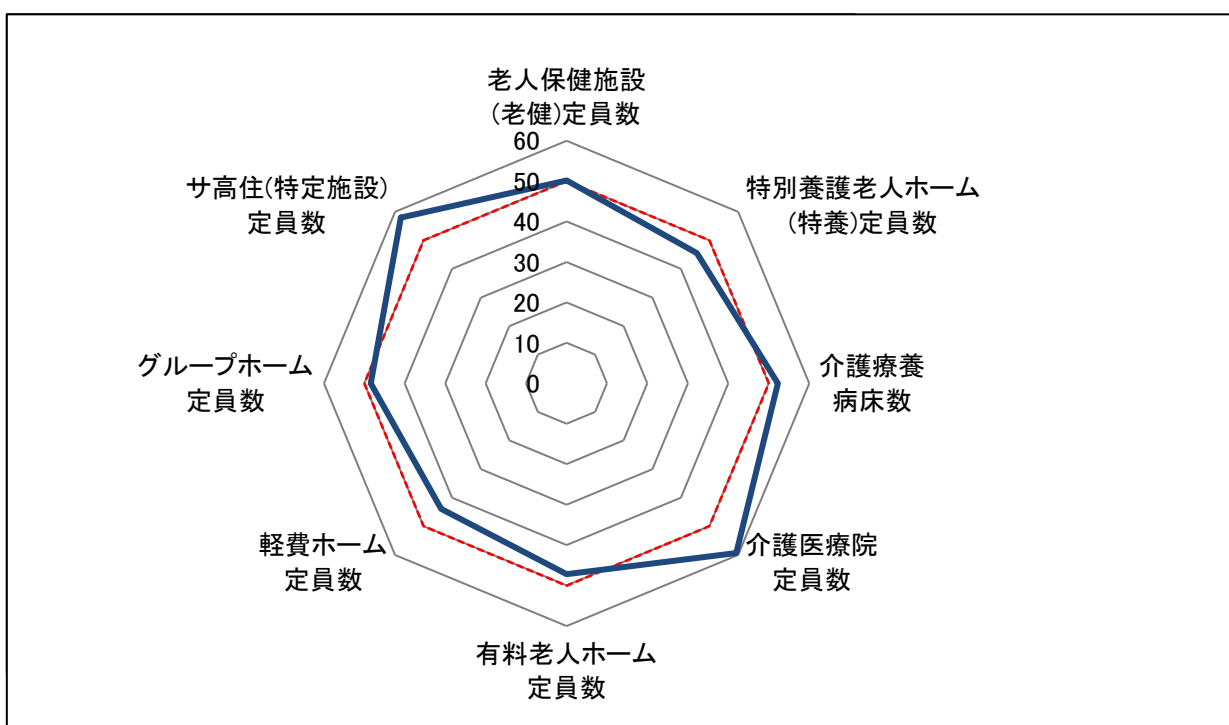
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
熊本・上益城	380	81.7%	3.3	58		1,870	63.0%	16.4	55

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
熊本・上益城	8,376	38.9%	74	52	1,068	39.9%	9.4	64

熊本・上益城

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値68と非常に多い。在宅療養支援診療所数は偏差値54とやや多い。

人口当たり回復期病床は偏差値68と非常に多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値65と多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
熊本・上益城	26	53.1%	0.2	68	114	47.9%	1.0	54

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
熊本・上益城	1,369	63.6%	166.8	68	1,524	53.0%	185.7	65

熊本・上益城

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値57と多く、訪問看護が偏差値63と多く、通所介護が偏差値56と多い。通所リハが偏差値67と非常に多く、訪問入浴が偏差値44と少なく、短期入所が偏差値48と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値53とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値58と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値56と全国平均レベルを上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値56と全国平均レベルを上回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
熊本・上益城	267	44.1%	2.3	57	124	45.8%	1.1	63	319	41.2%	2.8	56

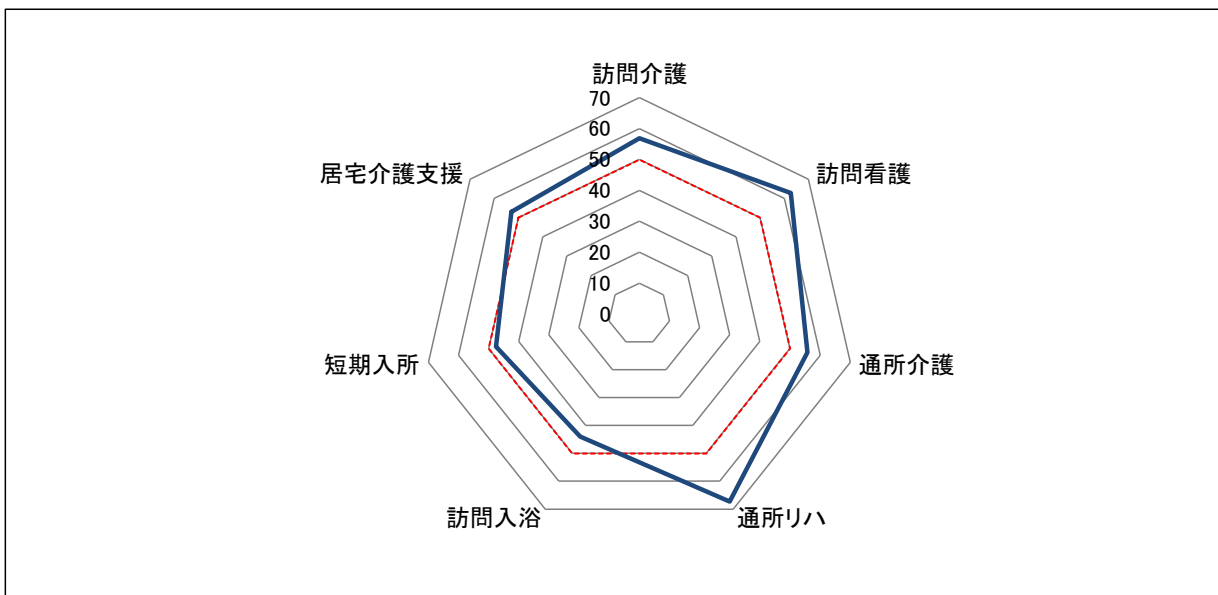
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
熊本・上益城	94	40.7%	0.8	67	5	25.0%	0.0	44	60	32.1%	0.5	48

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
熊本・上益城	256	38.2%	2.3	53

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
熊本・上益城	9,169	50.5%	80.6	58	1,742	48.7%	15.3	56	507	48.5%	4.5	56

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



宇城

■ 人口動態と要介護者の現状

宇城は、人口102,546人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は35,373人、高齢化率(65歳以上人口割合)は34%と高い。

要介護数(認定者)は5,124人、要介護認定率は14%と高い。うち要介護3以上は2,454人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

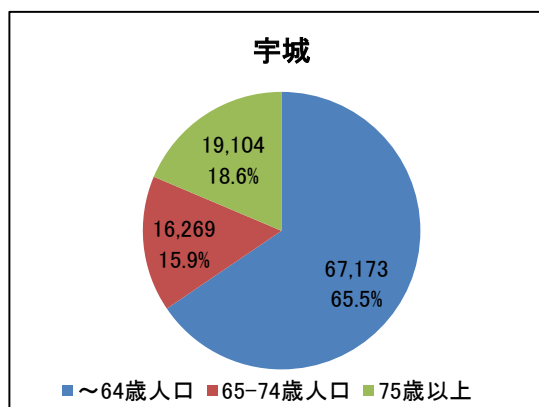
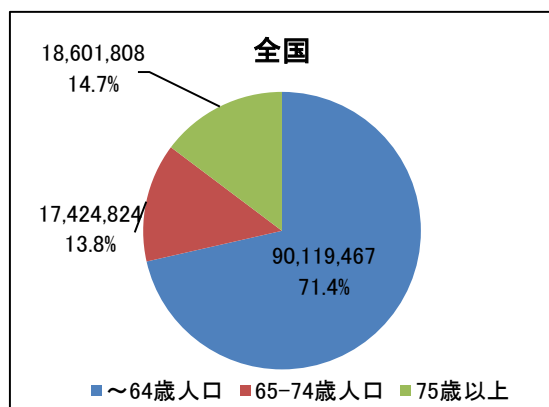
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
宇城	102,546	35,373	19,104	34%	60	20,832	27%	24%

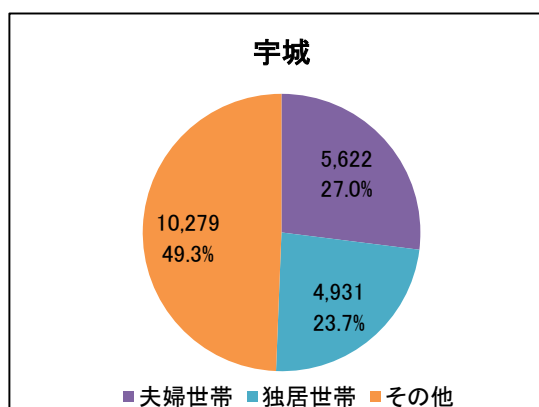
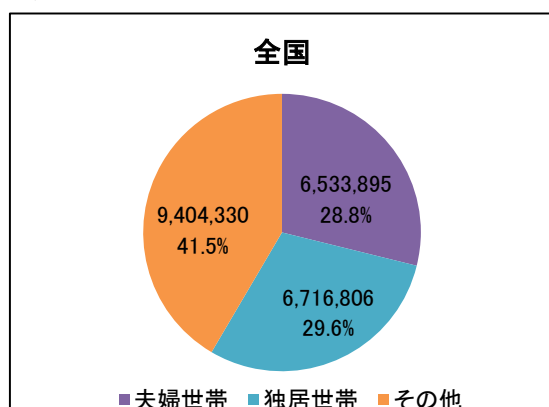
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
宇城	5,124	14%	57	2,454	48%	50

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



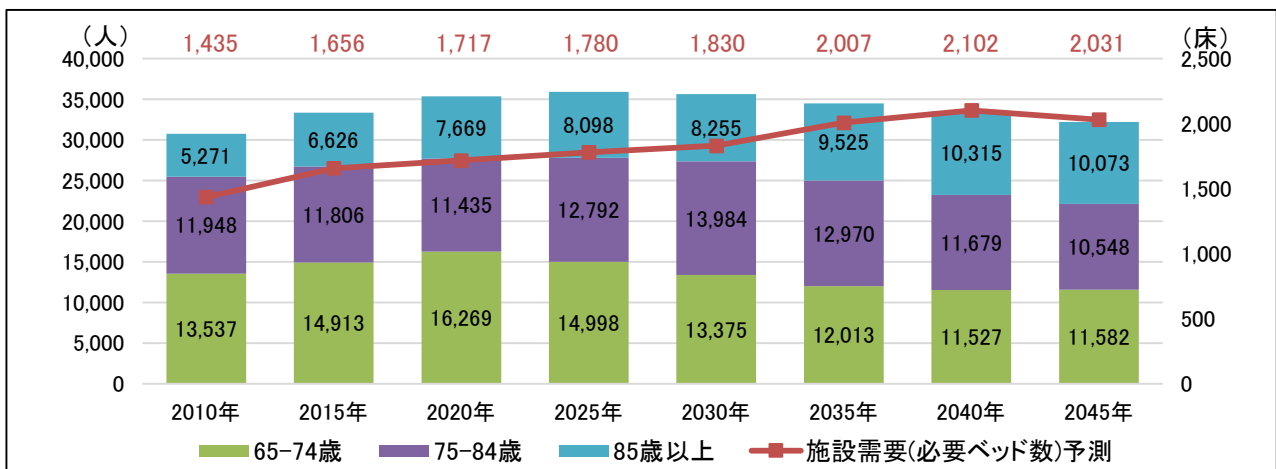
宇城

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、宇城の65歳以上人口のピークは2025年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が18,432(11,806+6,626)人であるが、ピーク時の2035年には22,495人まで増加すると推計され、2015年比22%増加する。

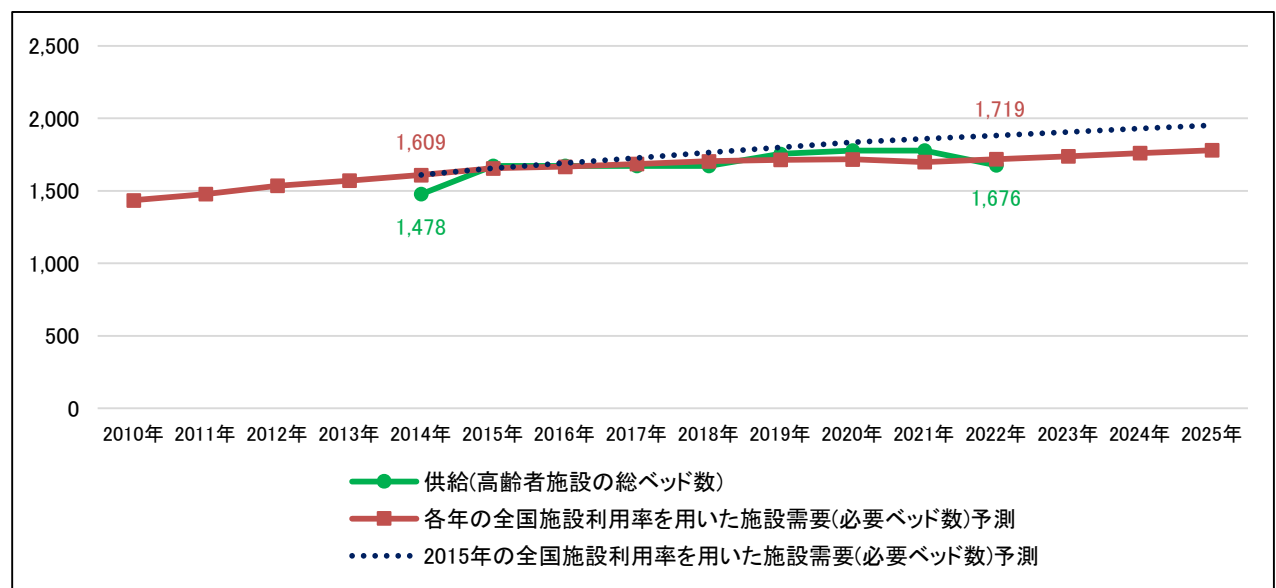
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、宇城の施設需要のピークは2040年の2,102人であり、2015年の1,656人と比べ、27%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、宇城の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,609人、供給1,478人と「供給<需要(-8%)」である。2022年は需要1,719人、供給1,676人と「供給<需要(-3%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



宇城

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,778人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,444床(偏差値64)、高齢者住宅等が334床(偏差値40)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム63、介護療養型医療施設49、介護医療院70、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム54、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値58と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値67と全国平均レベルを大きく上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
宇城	1,778	7.5%	93	56	1,444	7.9%	76	64	334	6.1%	17	40

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
宇城	378	5.9%	20	50	867	8.7%	45	63	19	4.4%	1.0	49

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
宇城	180	11.9%	9.4	70

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
宇城	73	4.3%	3.8	39	0	0.0%	0	44	261	7.9%	13.7	54

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

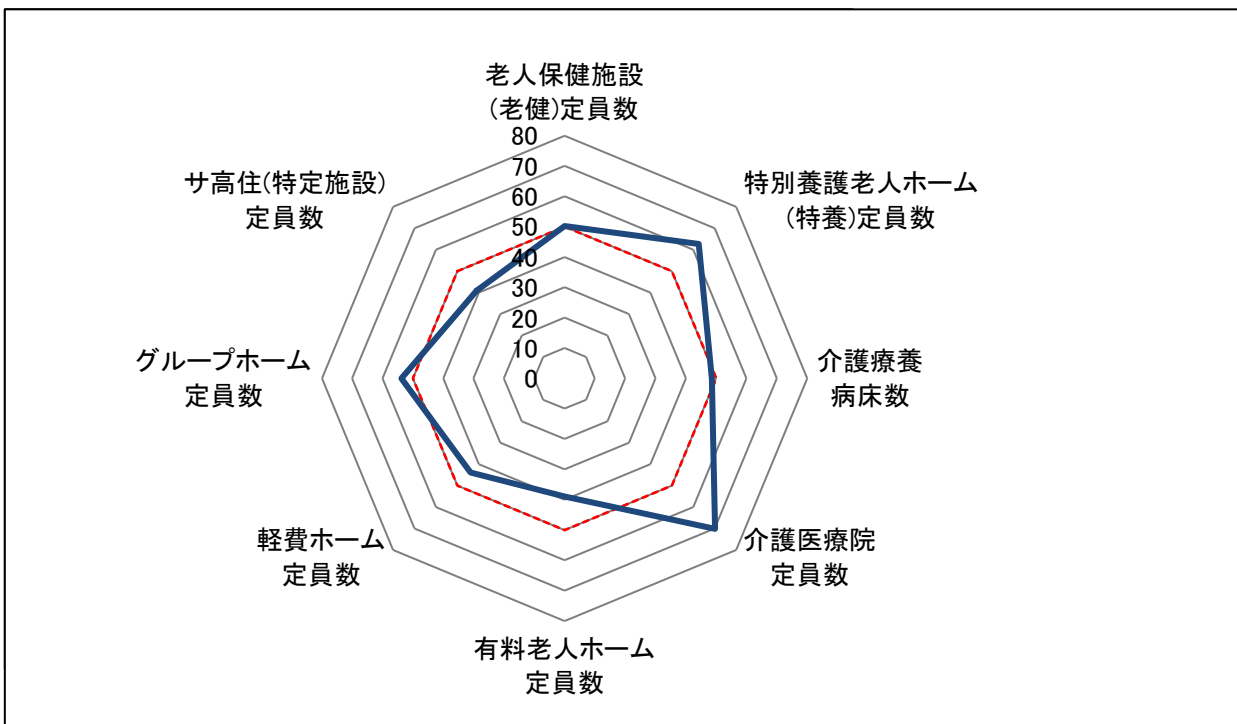
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
宇城	0	0.0%	0	41		216	7.3%	11.3	47

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
宇城	1,558	7.2%	82	58	193	7.2%	10.1	67

宇城

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値58と多い。在宅療養支援診療所数は偏差値45とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値54とやや多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値54とやや多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
宇城	3	6.1%	0.2	58	12	5.0%	0.6	45

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
宇城	96	4.5%	93.6	54	111	3.9%	108.2	54

宇城

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値59と多く、訪問看護が偏差値49と全国平均レベル、通所介護が偏差値53とやや多い。通所リハが偏差値61と多く、訪問入浴が偏差値45とやや少なく、短期入所が偏差値57と多く、居宅介護支援が偏差値44と少ない。訪問介護利用者数は偏差値53とやや多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値53と全国平均レベルをやや上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値46と全国平均レベルをやや下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
宇城	47	7.8%	2.5	59	14	5.2%	0.7	49	50	6.5%	2.6	53

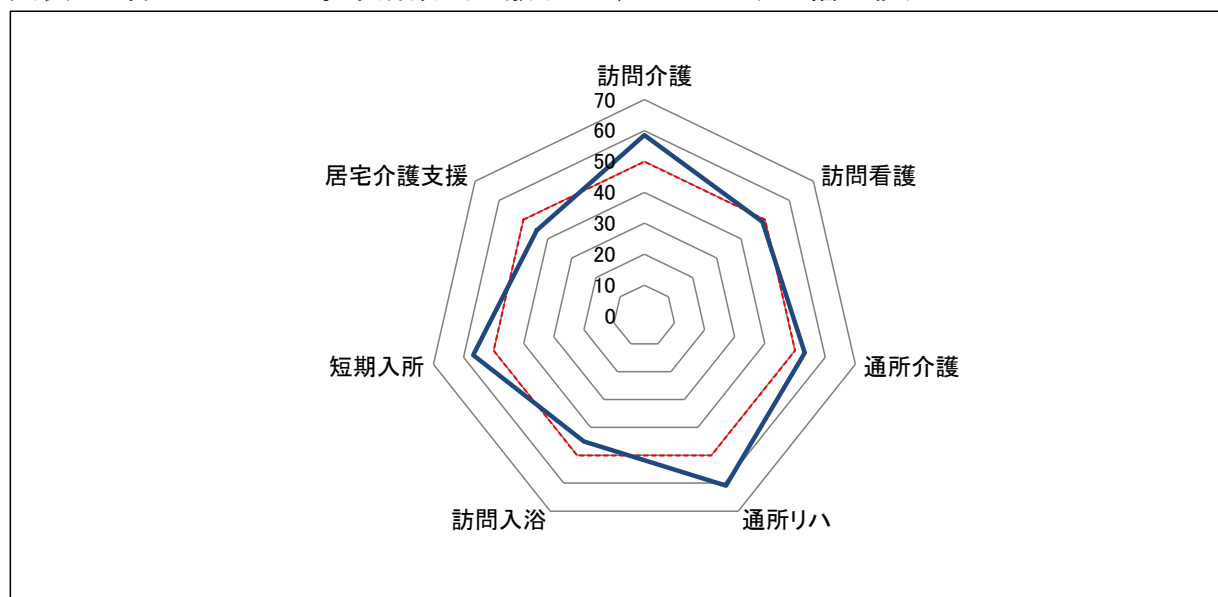
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
宇城	13	5.6%	0.7	61	1	5.0%	0.1	45	15	8.0%	0.8	57

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
宇城	35	5.2%	1.8	44

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
宇城	1,304	7.2%	68.3	53	268	7.5%	14.0	53	61	5.8%	3.2	46

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



有明

■ 人口動態と要介護者の現状

有明は、人口153,862人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は55,139人、高齢化率(65歳以上人口割合)は36%と高い。

要介護数(認定者)は8,171人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は3,375人、要介護者数に占める割合は41%と非常に低い。

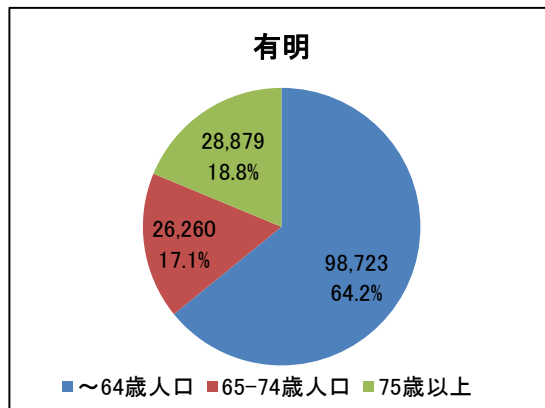
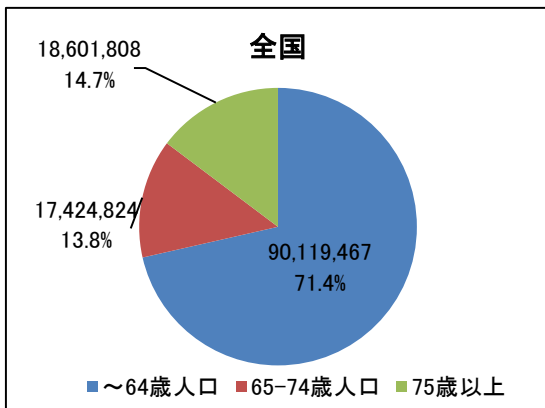
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
有明	153,862	55,139	28,879	36%	63	34,069	28%	26%

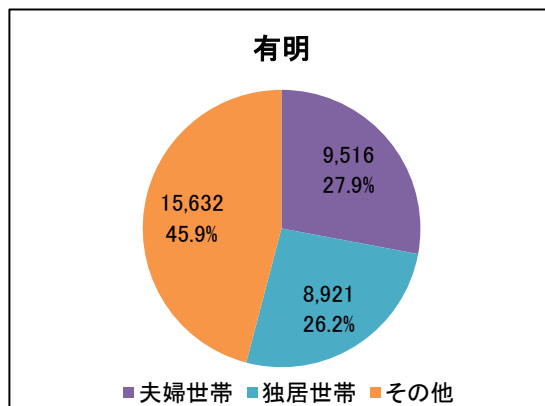
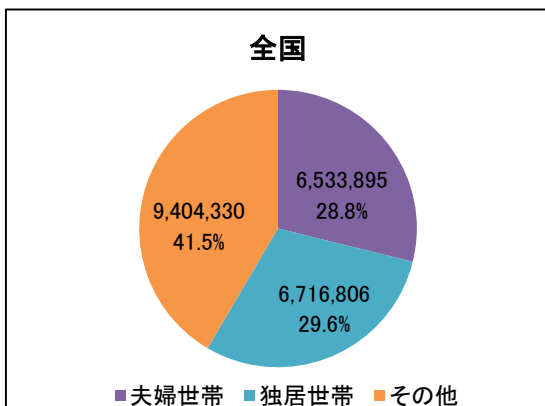
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
有明	8,171	15%	59	3,375	41%	31

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



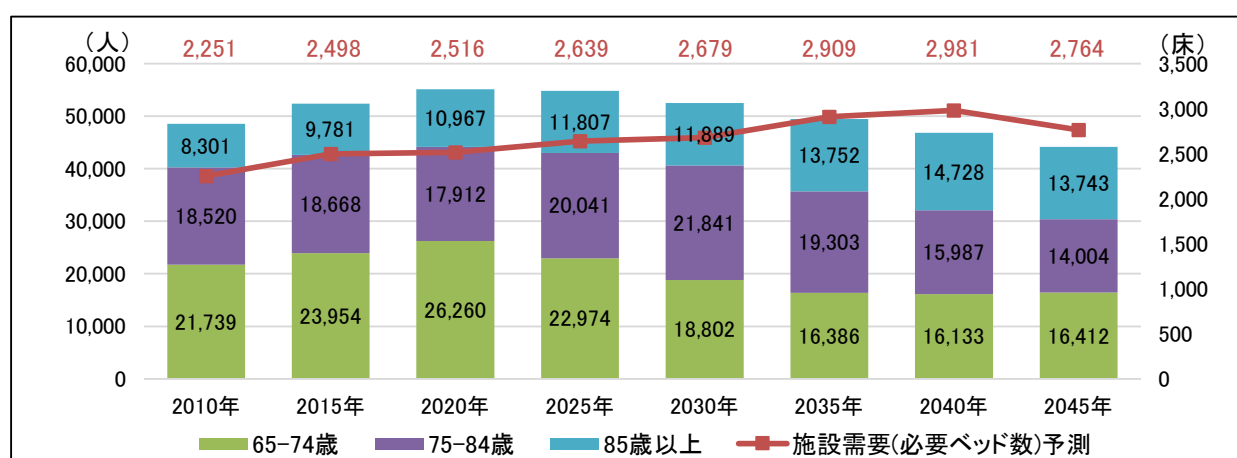
有明

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、有明の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が28,449(18,668+9,781)人であるが、ピーク時の2030年には33,730人まで増加すると推計され、2015年比19%増加する。

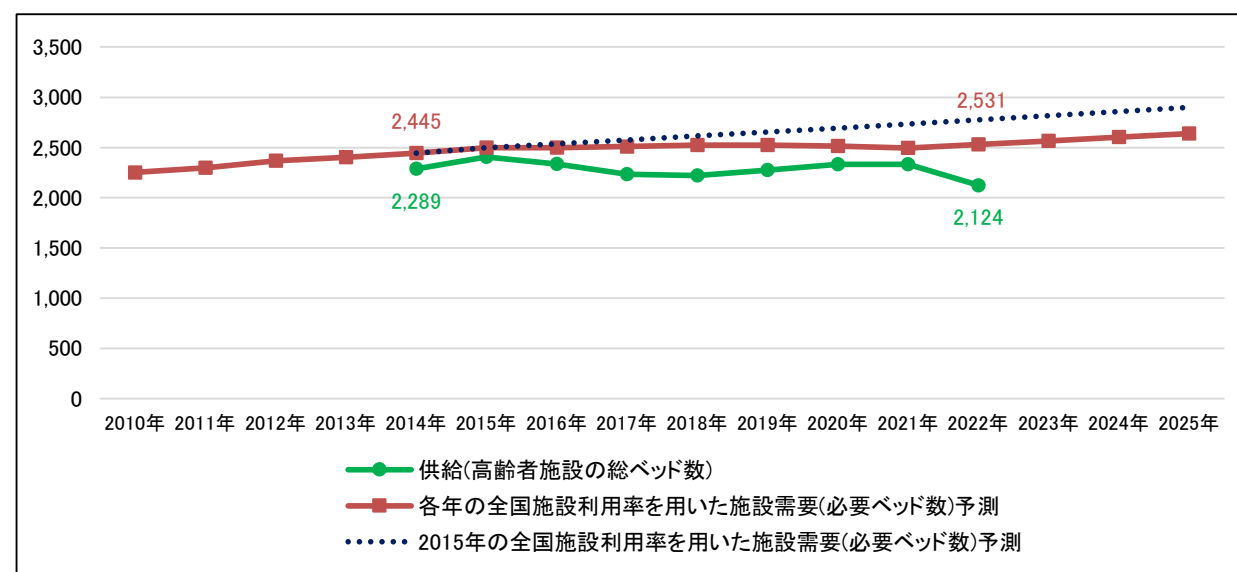
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、有明の施設需要のピークは2040年の2,981人であり、2015年の2,498人と比べ、19%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、有明の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,445人、供給2,289人と「供給<需要(-6%)」である。2022年は需要2,531人、供給2,124人と「供給<需要(-16%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



有明

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,200人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,743床(偏差値53)、高齢者住宅等が457床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設46、介護医療院59、有料老人ホーム36、軽費ホーム52、グループホーム53、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値55と全国平均レベルをやや上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
有明	2,200	9.3%	76	45	1,743	9.5%	60	53	457	8.3%	16	38

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
有明	640	10.1%	22	54	938	9.4%	32	50	11	2.5%	0.4	46

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
有明	154	10.2%	5.3	59

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
有明	20	1.2%	0.7	36	50	###	1.7	52	387	11.7%	13.4	53

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

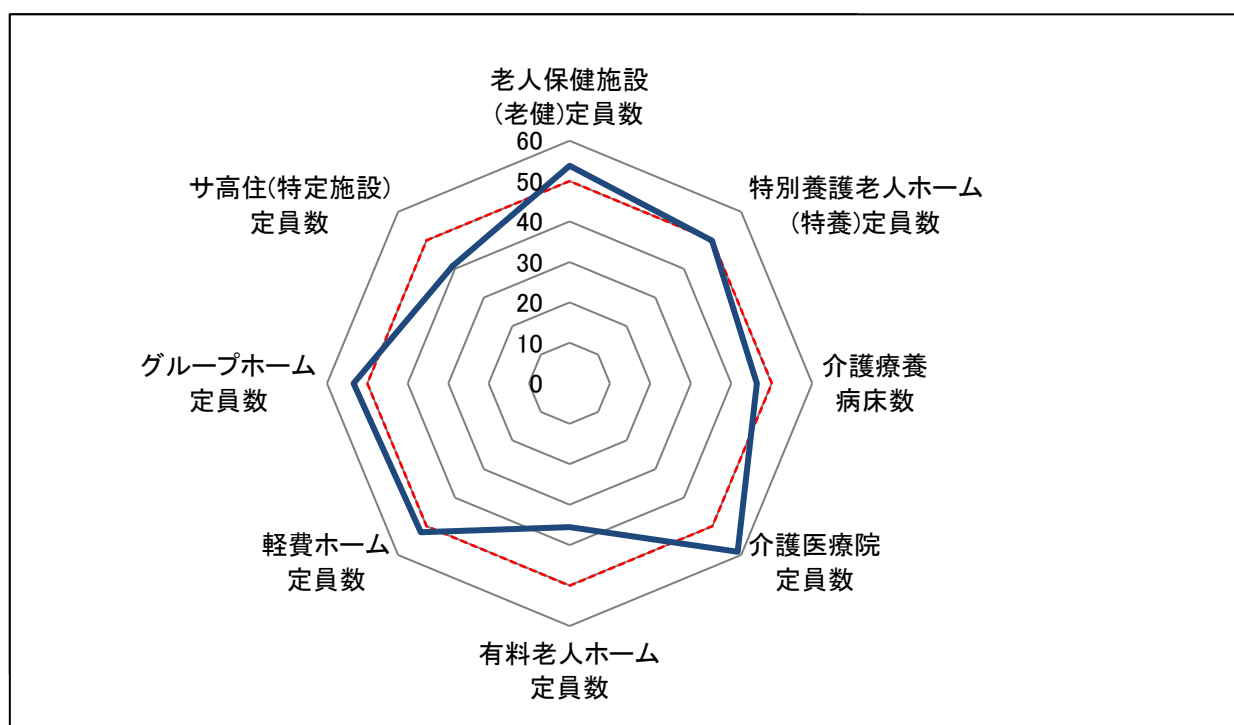
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
有明	0	0.0%	0	41		132	4.4%	4.6	37

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
有明	1,899	8.8%	66	46	219	8.2%	7.6	55

有明

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値54とやや多い。

人口当たり回復期病床は偏差値56と多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値47とやや少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
有明	1	2.0%	0.0	43	28	11.8%	1.0	54

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
有明	157	7.3%	102.0	56	85	3.0%	55.2	47

有明

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値54とやや多く、訪問看護が偏差値51と全国平均レベル、通所介護が偏差値52と全国平均レベルである。通所リハが偏差値66と非常に多く、訪問入浴が偏差値47とやや少なく、短期入所が偏差値49と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値54とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値49と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値49と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値48と全国平均レベルである。

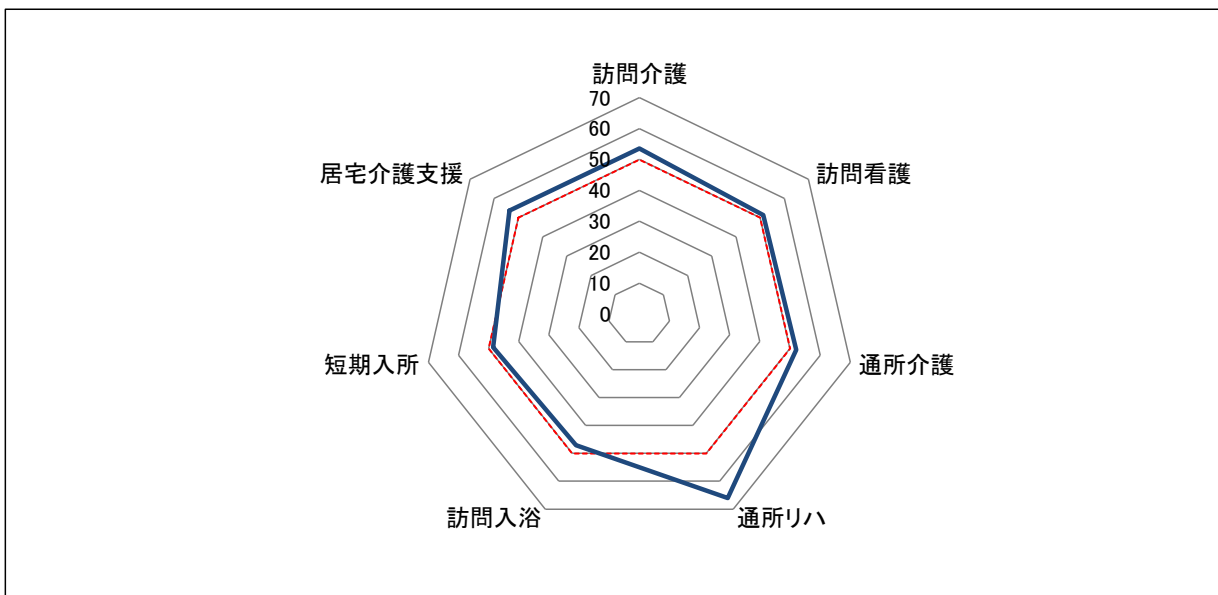
図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
有明	61	10.1%	2.1	54	23	8.5%	0.8	51	73	9.4%	2.5	52
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
有明	23	10.0%	0.8	66	2	10.0%	0.1	47	16	8.6%	0.6	49
老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	39,154		2.1	(0.5)								
有明	66	9.8%	2.3	54								

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
有明	1,692	9.3%	58.6	49	336	9.4%	11.6	49	100	9.6%	3.5	48

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



鹿本

■ 人口動態と要介護者の現状

鹿本は、人口49,025人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は18,632人、高齢化率(65歳以上人口割合)は38%と非常に高い。

要介護数(認定者)は3,027人、要介護認定率は16%と非常に高い。うち要介護3以上は1,520人、要介護者数に占める割合は50%と高い。

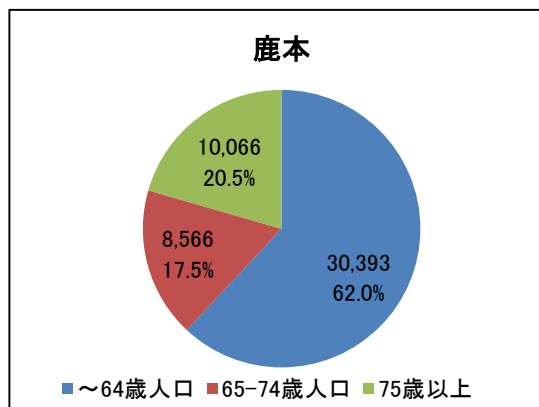
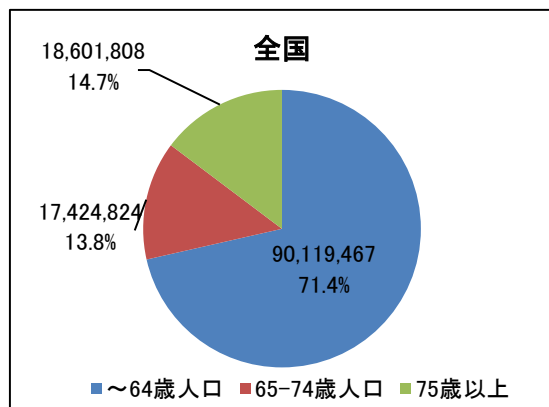
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
鹿本	49,025	18,632	10,066	38%	66	11,556	26%	26%

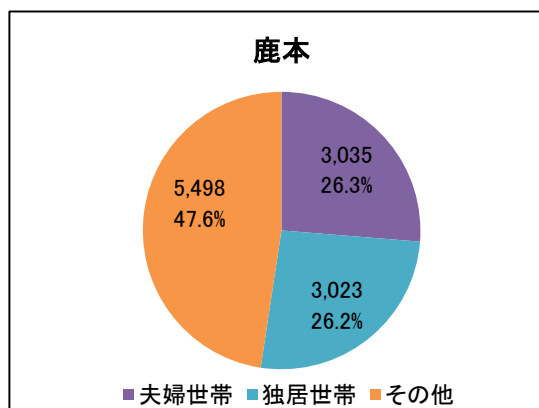
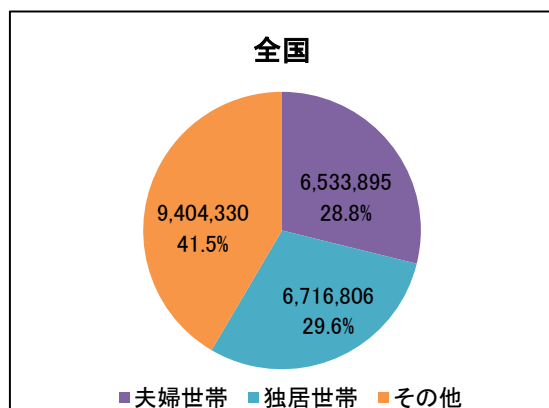
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
鹿本	3,027	16%	67	1,520	50%	57

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



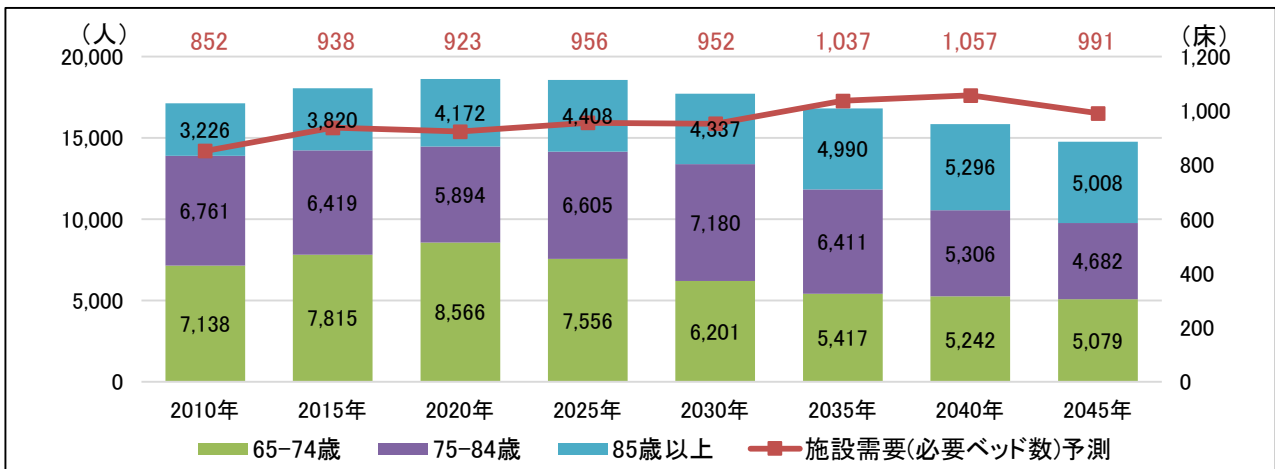
鹿本

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、鹿本の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が10,239(6,419+3,820)人であるが、ピーク時の2030年には11,517人まで増加すると推計され、2015年比12%増加する。

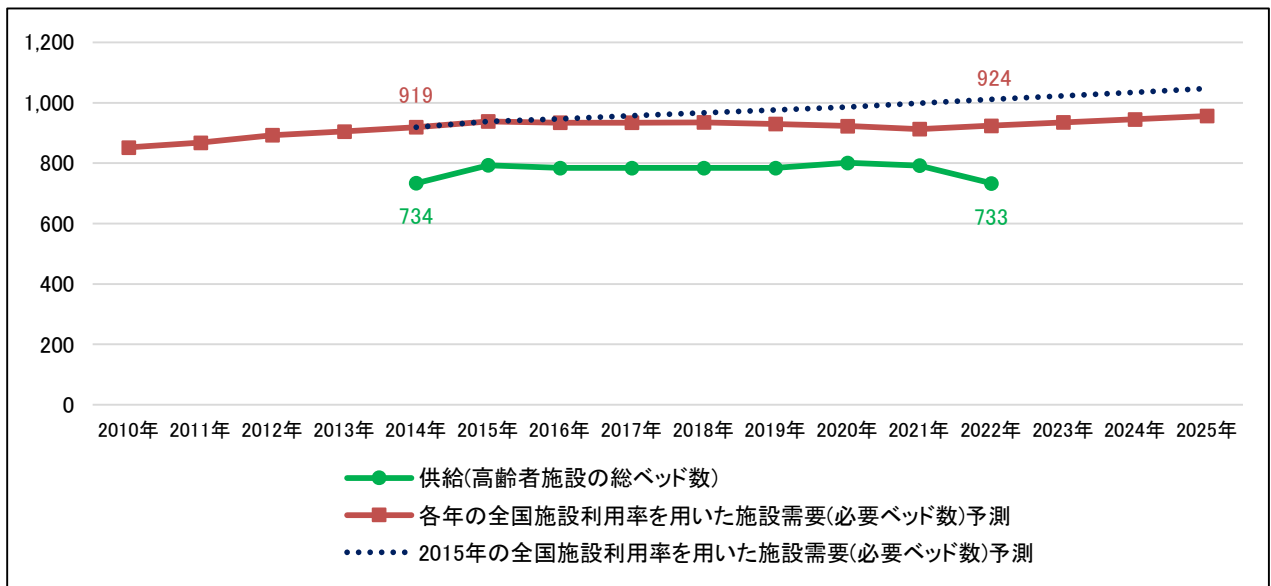
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、鹿本の施設需要のピークは2040年の1,057人であり、2015年の938人と比べ、13%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、鹿本の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要919人、供給734人と「供給<需要(-20%)」である。2022年は需要924人、供給733人と「供給<需要(-21%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



鹿本

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、792人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が702床(偏差値60)、高齢者住宅等が90床(偏差値32)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム61、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院46、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム46、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値55と全国平均レベルをやや上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値67と全国平均レベルを大きく上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
鹿本	792	3.3%	79	46	702	3.8%	70	60	90	1.6%	9	32

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
鹿本	256	4.0%	25	59	438	4.4%	44	61	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
鹿本	8	0.5%	0.8	46

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
鹿本	0	0.0%	0	35	0	0.0%	0	44	90	2.7%	8.9	46

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

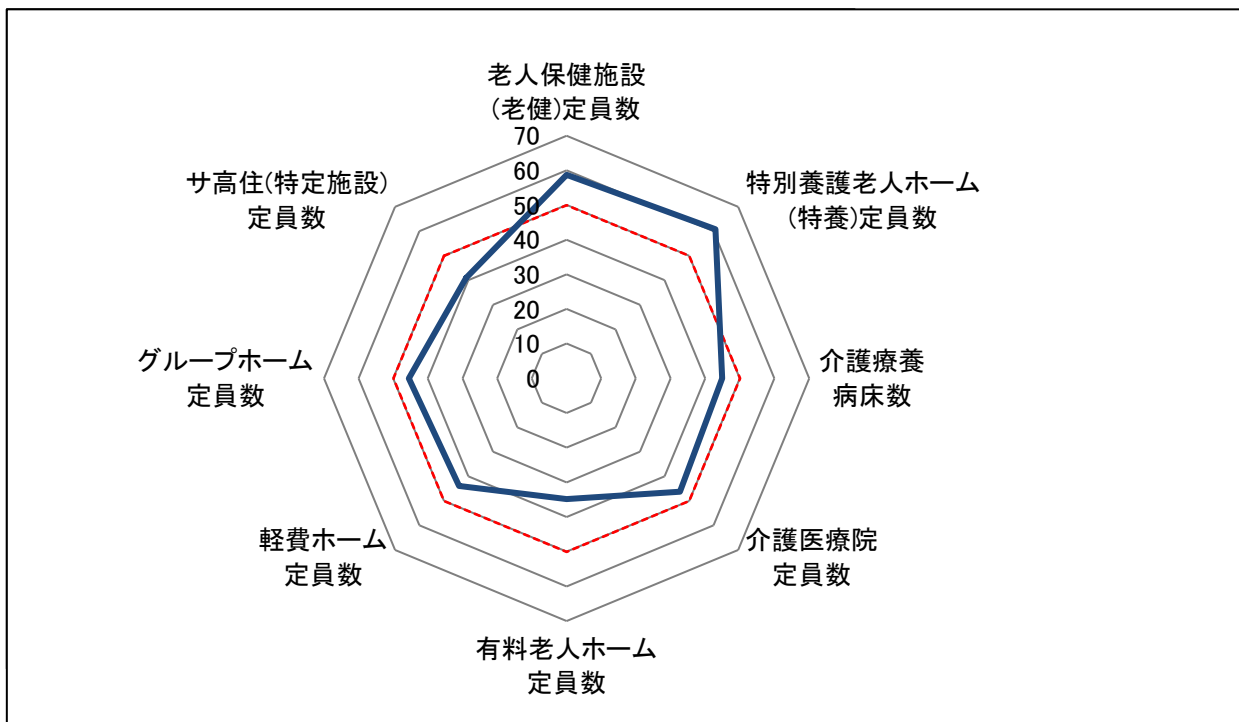
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
鹿本	0	0.0%	0	41		50	1.7%	5.0	38

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
鹿本	783	3.6%	78	55	102	3.8%	10.1	67

鹿本

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値64と多い。在宅療養支援診療所数は偏差値57と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値69と非常に多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値54とやや多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
熊本	2	4.1%	0.2	64	11	4.6%	1.1	57

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
熊本	85	3.9%	173.4	69	53	1.8%	108.1	54

鹿本

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値46とやや少なく、訪問看護が偏差値44と少なく、通所介護が偏差値49と全国平均レベルである。通所リハが偏差値70と非常に多く、訪問入浴が偏差値51と全国平均レベル、短期入所が偏差値54とやや多く、居宅介護支援が偏差値54とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値44と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値45と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値34と全国平均レベルを大きく下回る。

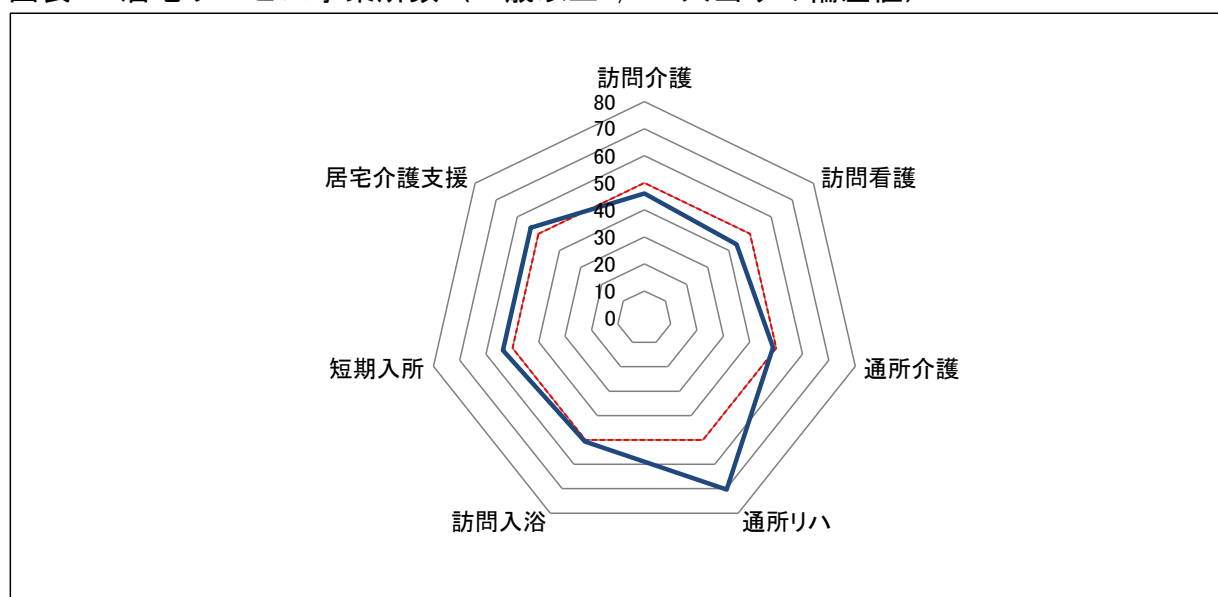
図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
鹿本	16	2.6%	1.6	46	6	2.2%	0.6	44	23	3.0%	2.3	49
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
鹿本	9	3.9%	0.9	70	1	5.0%	0.1	51	7	3.7%	0.7	54
老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	39,154		2.1	(0.5)								
鹿本	23	3.4%	2.3	54								

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
鹿本	474	2.6%	47.1	44	96	2.7%	9.5	45	15	1.5%	1.5	34

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



菊池

■ 人口動態と要介護者の現状

菊池は、人口186,712人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は47,692人、高齢化率(65歳以上人口割合)は26%と低い。

要介護数(認定者)は6,639人、要介護認定率は14%とやや高い。うち要介護3以上は3,218人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

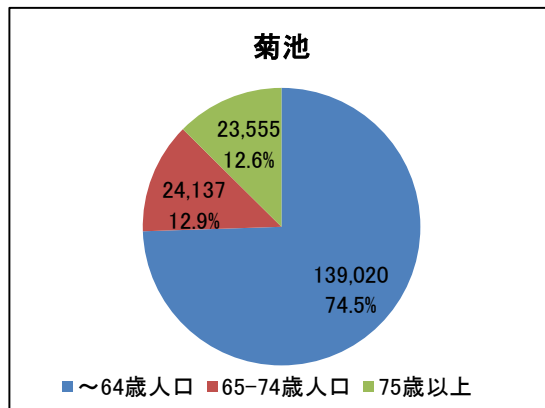
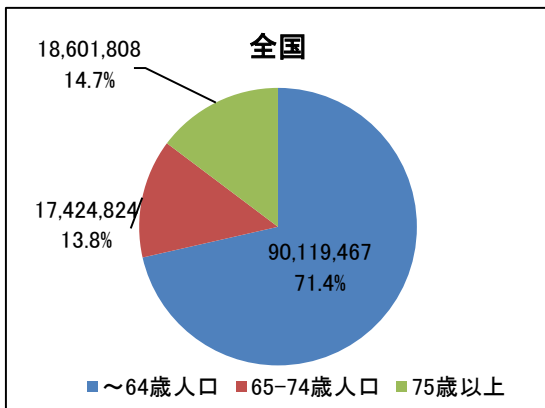
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
菊池	186,712	47,692	23,555	26%	45	28,952	30%	24%

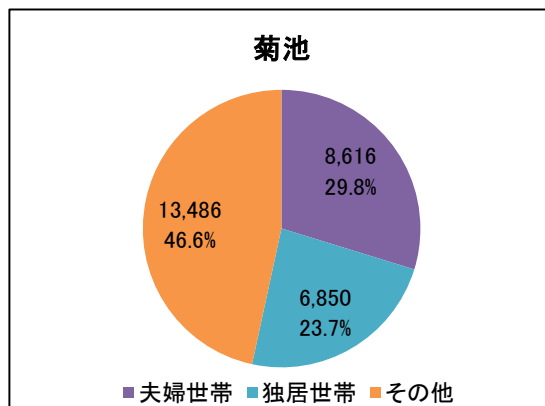
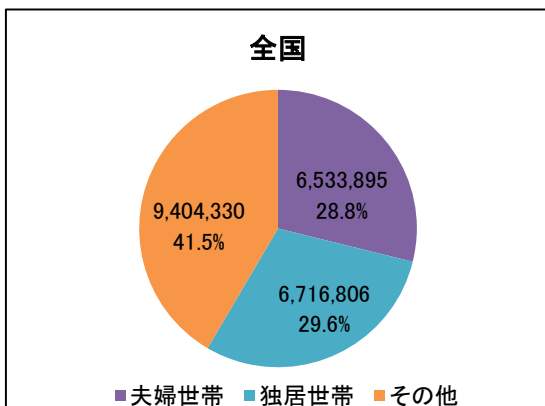
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
菊池	6,639	14%	53	3,218	48%	52

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



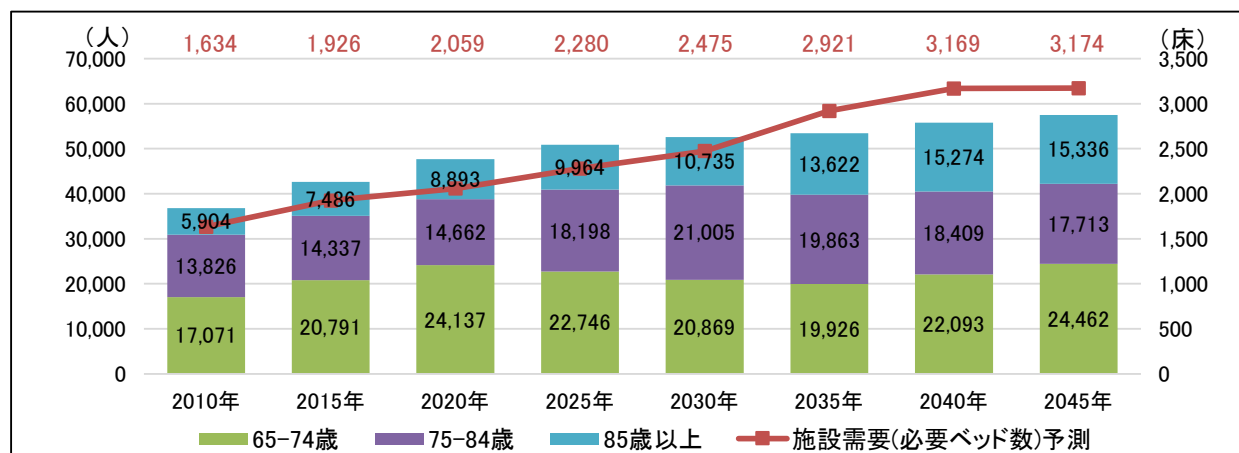
菊池

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、菊池の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2045年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が21,823(14,337+7,486)人であるが、ピーク時の2040年には33,683人まで増加すると推計され、2015年比54%増加する。

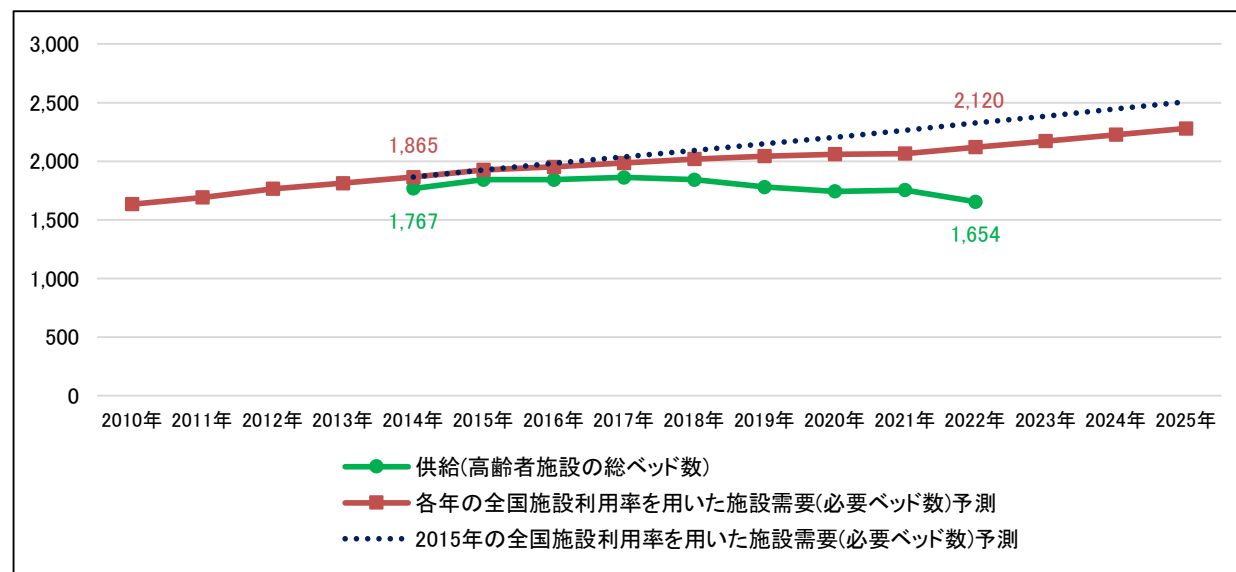
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、菊池の施設需要のピークは2045年の3,174人であり、2015年の1,926人と比べ、65%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、菊池の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,865人、供給1,767人と「供給<需要(-5%)」である。2022年は需要2,120人、供給1,654人と「供給<需要(-22%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



菊池

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,754人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,363床(偏差値52)、高齢者住宅等が391床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設57、介護医療院51、有料老人ホーム41、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム49、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値52と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値70と全国平均レベルを大きく上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
菊池	1,754	7.4%	74	44	1,363	7.5%	58	52	391	7.1%	17	39

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
菊池	526	8.3%	22	54	701	7.0%	30	47	75	17.2%	3.2	57

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
菊池	61	4.0%	2.6	51

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
菊池	130	7.6%	5.5	41	0	0.0%	0	44	261	7.9%	11.1	49

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

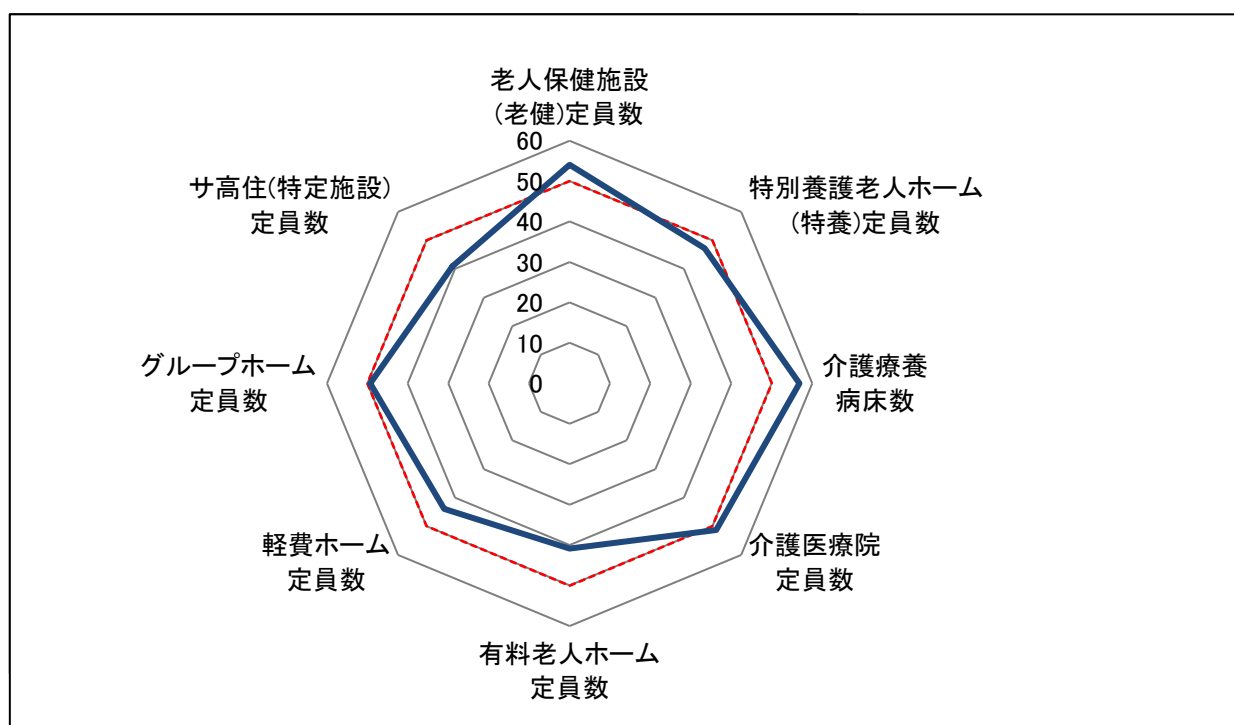
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
菊池	0	0.0%	0	41		236	7.9%	10.0	46

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
菊池	1,746	8.1%	74	52	250	9.4%	10.6	70

菊池

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値43と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値54とやや多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値65と多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
菊池	2	4.1%	0.1	49	13	5.5%	0.6	43

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
菊池	167	7.8%	89.4	54	350	12.2%	187.5	65

菊池

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値56と多く、訪問看護が偏差値62と多く、通所介護が偏差値64と多い。通所リハが偏差値66と非常に多く、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値53とやや多く、居宅介護支援が偏差値63と多い。訪問介護利用者数は偏差値52と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値51と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値53と全国平均レベルをやや上回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
菊池	54	8.9%	2.3	56	25	9.2%	1.1	62	81	10.5%	3.4	64

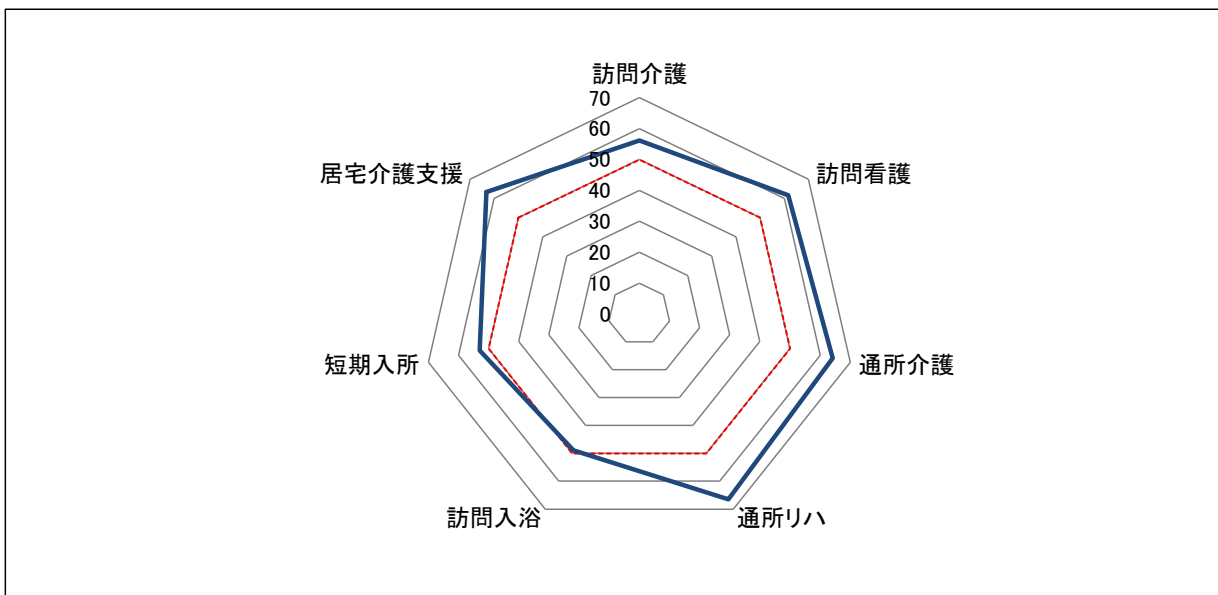
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
菊池	19	8.2%	0.8	66	2	10.0%	0.1	49	16	8.6%	0.7	53

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
菊池	65	9.7%	2.8	63

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
菊池	1,541	8.5%	65.4	52	297	8.3%	12.6	51	96	9.2%	4.1	53

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



阿蘇

■ 人口動態と要介護者の現状

阿蘇は、人口58,703人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は23,695人、高齢化率(65歳以上人口割合)は40%と非常に高い。

要介護数(認定者)は3,888人、要介護認定率は16%と非常に高い。うち要介護3以上は1,672人、要介護者数に占める割合は43%と低い。

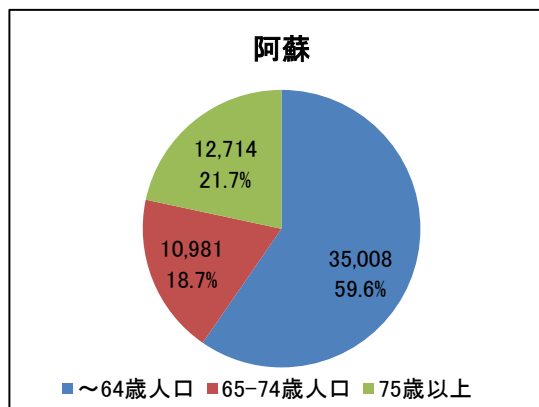
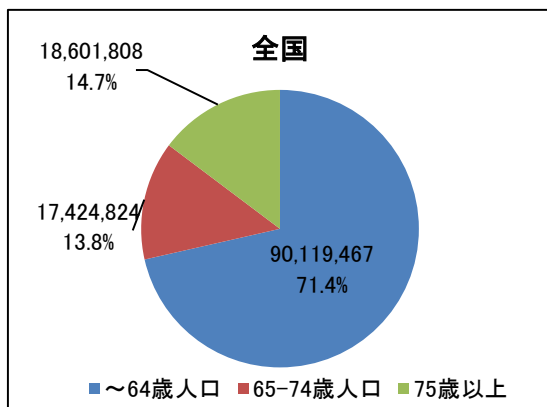
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
阿蘇	58,703	23,695	12,714	40%	70	14,217	28%	26%

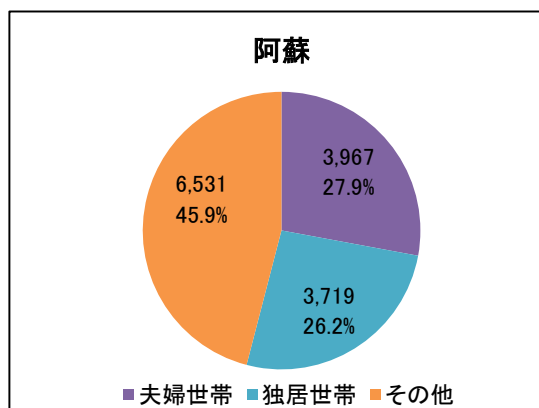
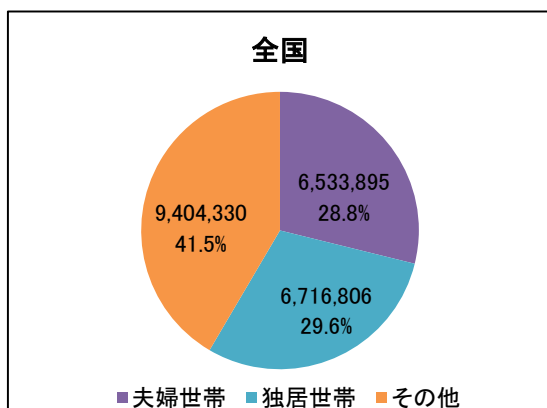
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
阿蘇	3,888	16%	68	1,672	43%	36

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



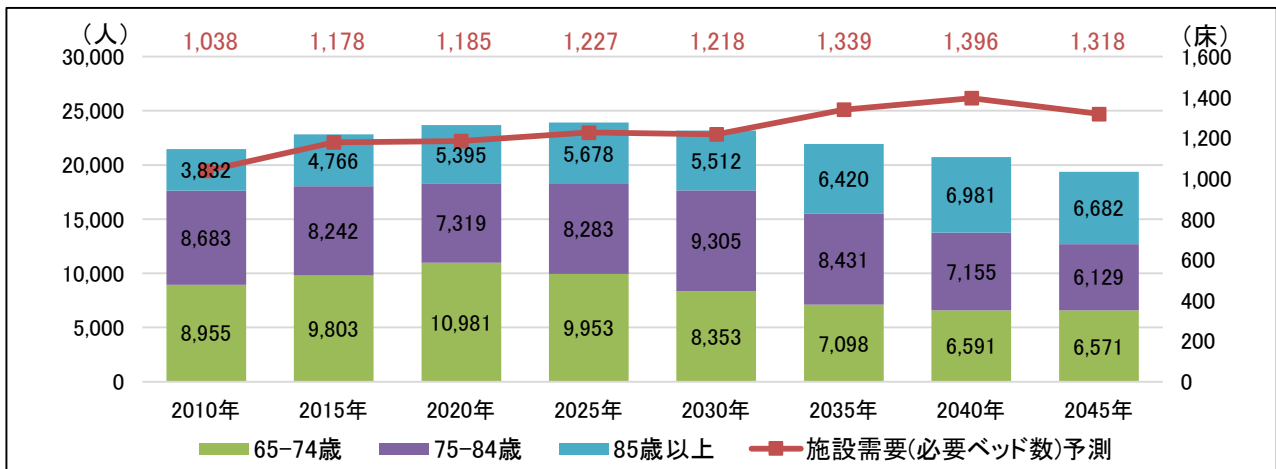
阿蘇

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、阿蘇の65歳以上人口のピークは2025年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が13,008(8,242+4,766)人であるが、ピーク時の2035年には14,851人まで増加すると推計され、2015年比14%増加する。

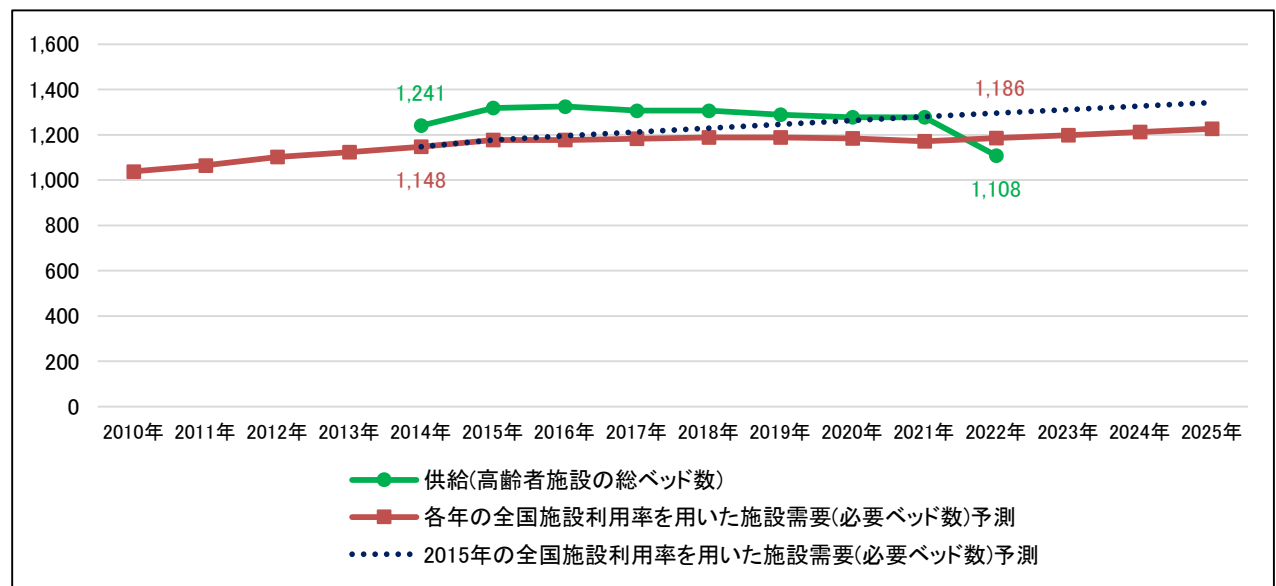
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、阿蘇の施設需要のピークは2040年の1,396人であり、2015年の1,178人と比べ、18%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、阿蘇の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,148人、供給1,241人と「供給>需要(+8%)」である。2022年は需要1,186人、供給1,108人と「供給<需要(-7%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



阿蘇

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,249人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が972床(偏差値65)、高齢者住宅等が277床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム66、介護療養型医療施設60、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム40、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム57、サ高住(特定施設)49である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値57と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値60と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
阿蘇	1,249	5.3%	98	59	972	5.3%	76	65	277	5.0%	22	44

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
阿蘇	305	4.8%	24	57	615	6.2%	48	66	52	11.9%	4.1	60

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
阿蘇	0	0.0%	0	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
阿蘇	58	3.4%	4.6	40	0	0.0%	0	44	198	6.0%	15.6	57

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

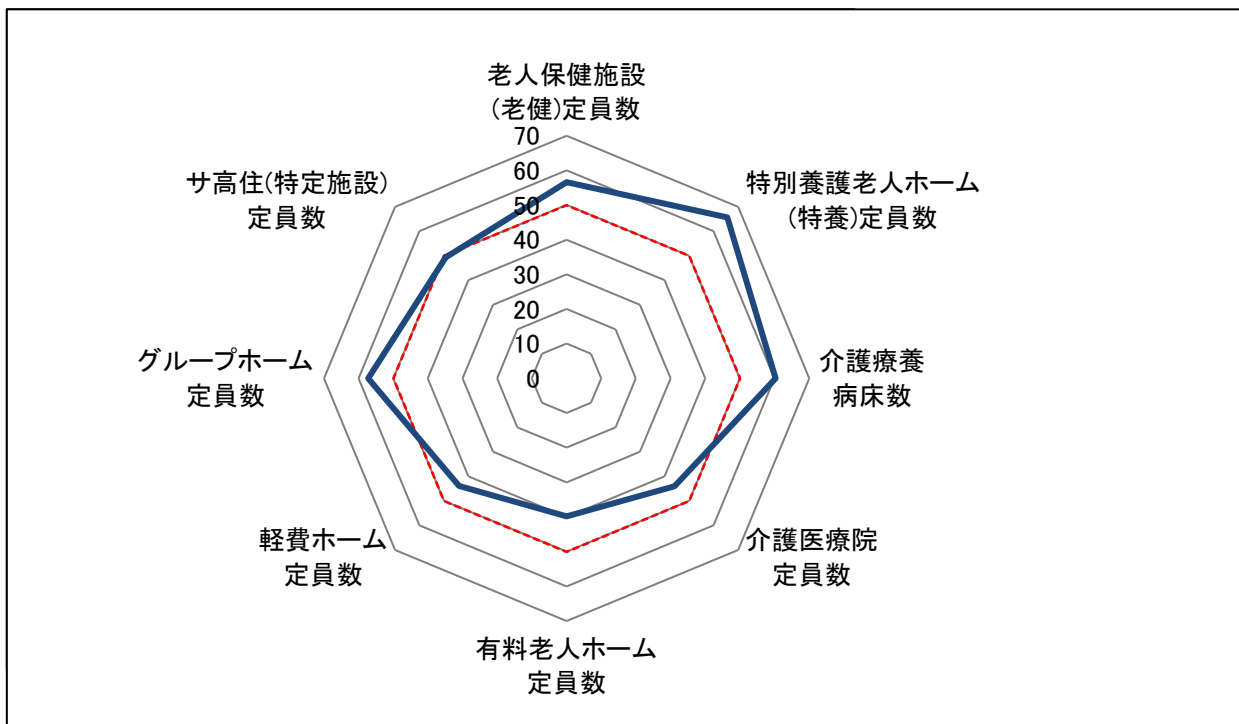
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
					サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
阿蘇	21	4.5%	1.7	49	127	4.3%	10.0	45

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
阿蘇	1,015	4.7%	80	57	109	4.1%	8.5	60

阿蘇

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値58と多い。在宅療養支援診療所数は偏差値43と少ない。

人口当たり回復期病床はなし(偏差値37)である。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値69と非常に多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
阿蘇	2	4.1%	0.2	58	7	2.9%	0.6	43

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
阿蘇	0	0.0%	0	37	127	4.4%	216.3	69

阿蘇

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値44と少なく、訪問看護が偏差値45とやや少なく、通所介護が偏差値48と全国平均レベルである。通所リハが偏差値62と多く、訪問入浴が偏差値58と多く、短期入所が偏差値63と多く、居宅介護支援が偏差値65と多い。訪問介護利用者数は偏差値37と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値36と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値37と全国平均レベルを下回る。

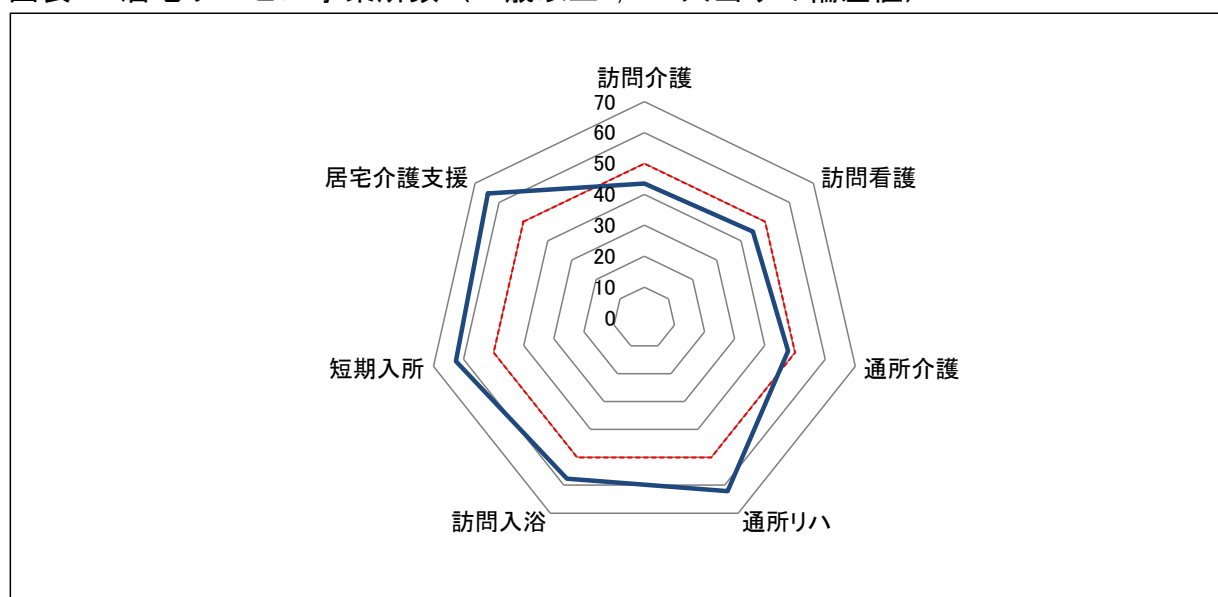
図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
阿蘇	18	3.0%	1.4	44	8	3.0%	0.6	45	28	3.6%	2.2	48
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
阿蘇	9	3.9%	0.7	62	2	10.0%	0.2	58	12	6.4%	0.9	63
老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	39,154		2.1	(0.5)								
阿蘇	36	5.4%	2.8	65								

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
阿蘇	408	2.2%	32.1	37	67	1.9%	5.2	36	25	2.4%	2.0	37

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



八代

■ 人口動態と要介護者の現状

八代は、人口134,161人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は46,838人、高齢化率(65歳以上人口割合)は35%と高い。

要介護数(認定者)は6,940人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は3,543人、要介護者数に占める割合は51%と高い。

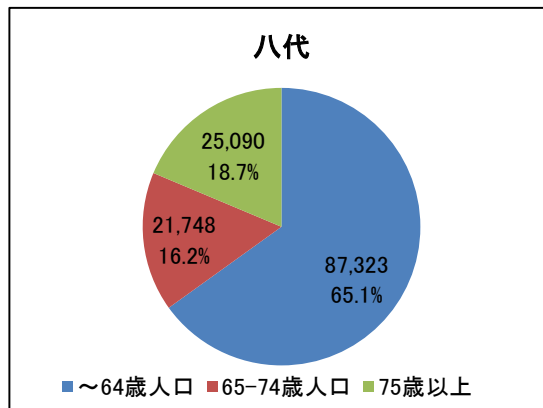
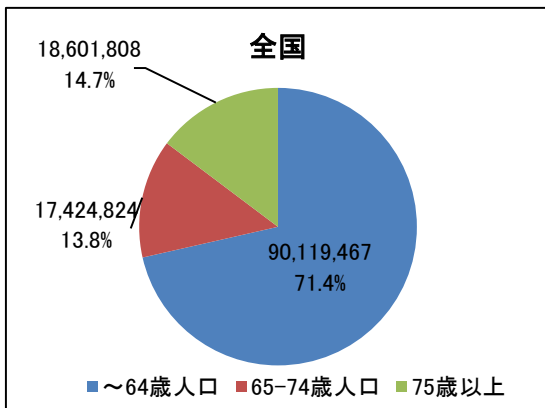
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
八代	134,161	46,838	25,090	35%	61	28,280	26%	26%

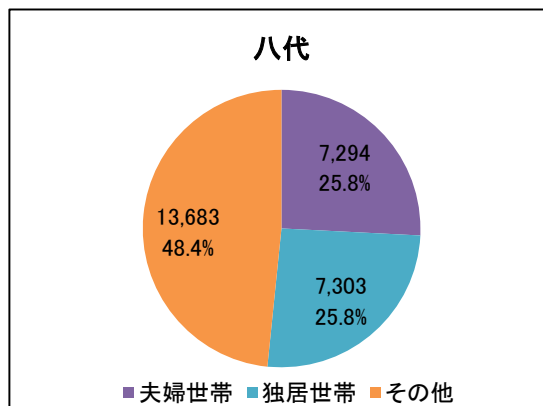
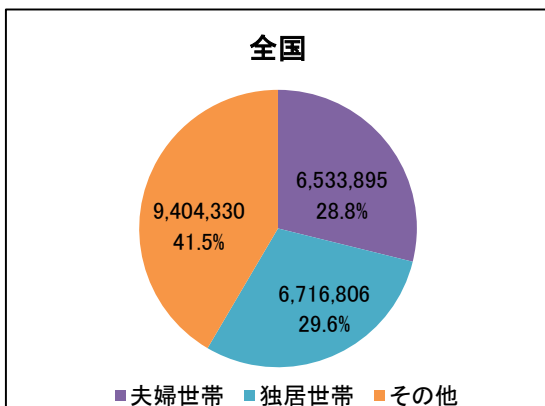
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
八代	6,940	15%	59	3,543	51%	59

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



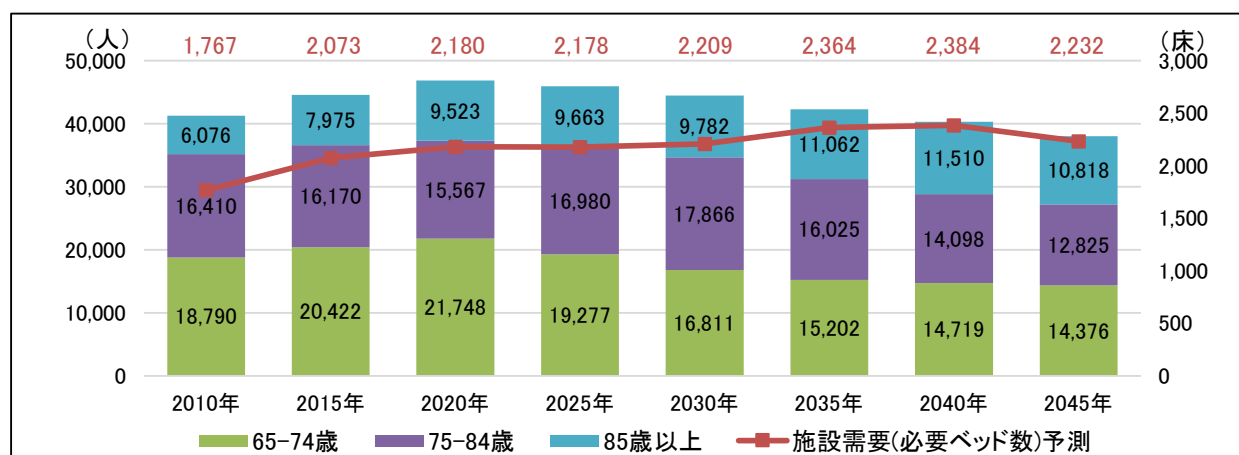
八代

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、八代の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が24,145(16,170+7,975)人であるが、ピーク時の2030年には27,648人まで増加すると推計され、2015年比15%増加する。

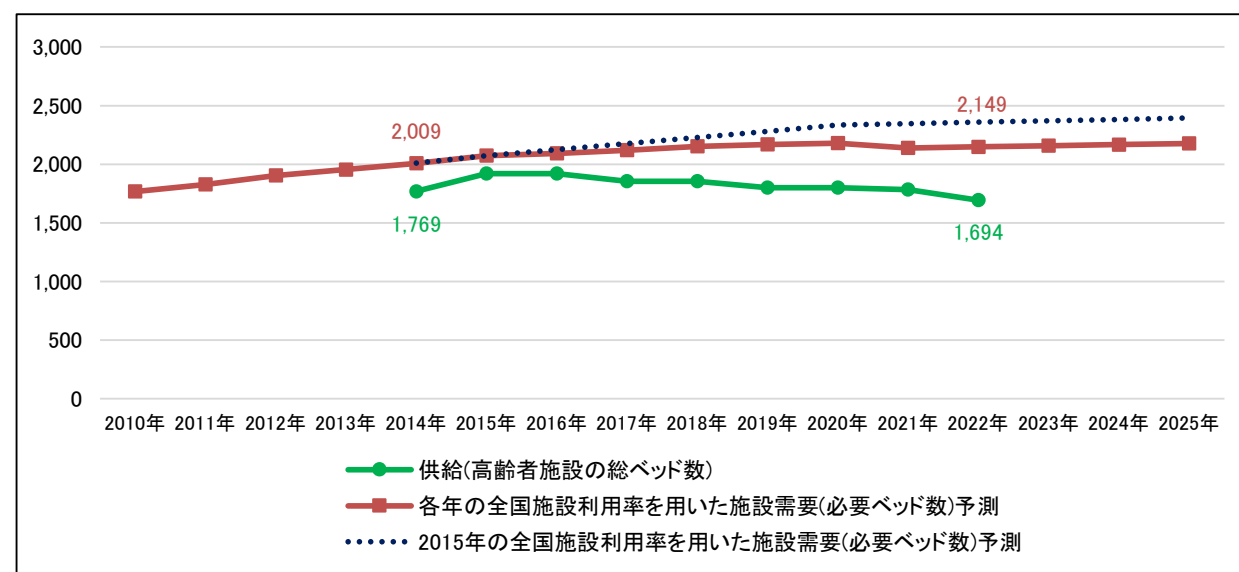
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、八代の施設需要のピークは2040年の2,384人であり、2015年の2,073人と比べ、15%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、八代の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,009人、供給1,769人と「供給<需要(-12%)」である。2022年は需要2,149人、供給1,694人と「供給<需要(-21%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



八代

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,839人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,526床(偏差値54)、高齢者住宅等が313床(偏差値35)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院50、有料老人ホーム37、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム46、サ高住(特定施設)47である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値53と全国平均レベルをやや上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
八代	1,839	7.7%	73	43	1,526	8.4%	61	54	313	5.7%	12	35

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
八代	636	10.0%	25	59	835	8.4%	33	51	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
八代	55	3.6%	2.2	50

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
八代	49	2.9%	2.0	37	0	0.0%	0	44	234	7.1%	9.3	46

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

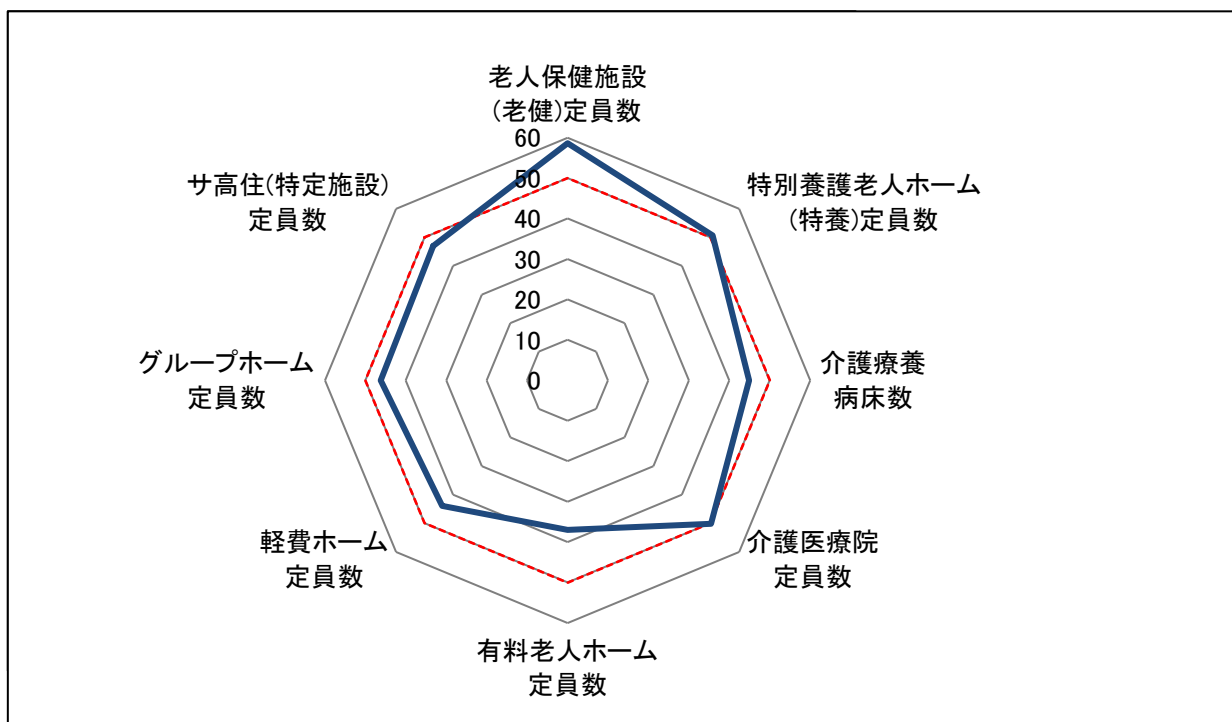
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
八代	30	6.5%	1.2	47		222	7.5%	8.8	44

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
八代	1,785	8.3%	71	50	180	6.7%	7.2	53

八代

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値49と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値61と多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値51と全国平均レベルである。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
八代	2	4.1%	0.1	49	20	8.4%	0.8	49

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
八代	170	7.9%	126.7	61	120	4.2%	89.4	51

八代

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値61と多く、訪問看護が偏差値56と多く、通所介護が偏差値62と多い。通所リハが偏差値55とやや多く、訪問入浴が偏差値48と全国平均レベル、短期入所が偏差値52と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値56と多い。訪問介護利用者数は偏差値54とやや多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値57と全国平均レベルを上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値53と全国平均レベルをやや上回る。

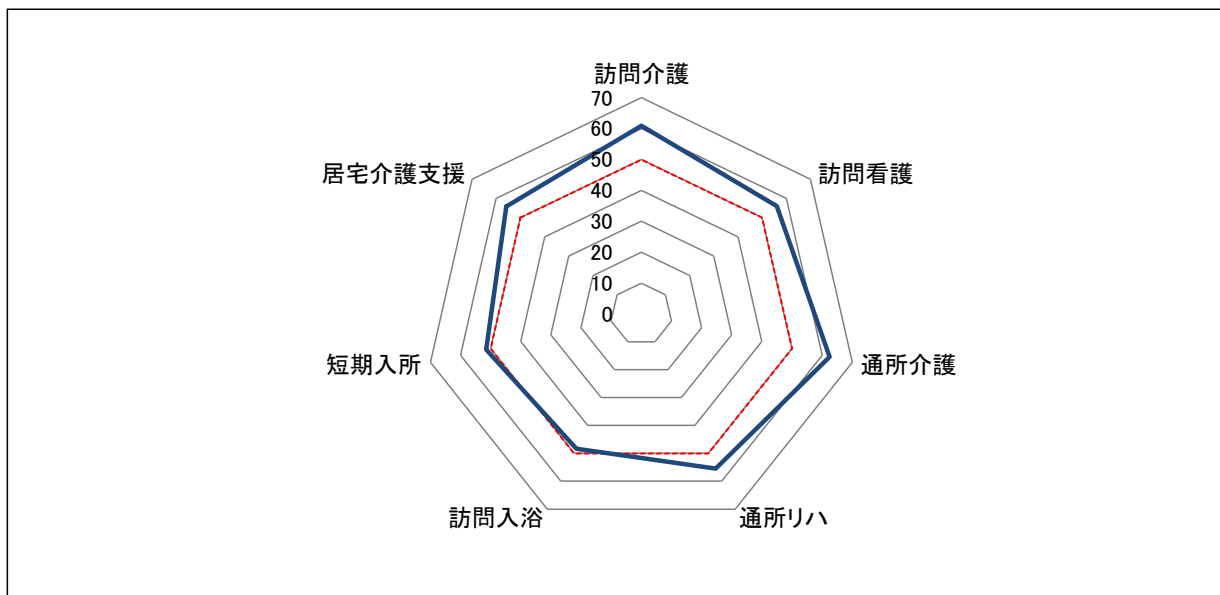
図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
八代	66	10.9%	2.6	61	23	8.5%	0.9	56	83	10.7%	3.3	62
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
八代	14	6.1%	0.6	55	2	10.0%	0.1	48	16	8.6%	0.6	52
老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	39,154		2.1	(0.5)								
八代	60	8.9%	2.4	56								

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
八代	1,752	9.6%	69.8	54	405	11.3%	16.1	57	101	9.7%	4.0	53

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



芦北

■ 人口動態と要介護者の現状

芦北は、人口43,492人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は18,471人、高齢化率(65歳以上人口割合)は42%と非常に高い。

要介護数(認定者)は2,780人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は1,411人、要介護者数に占める割合は51%と高い。

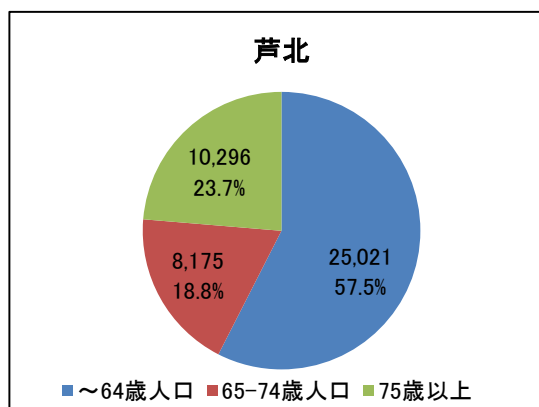
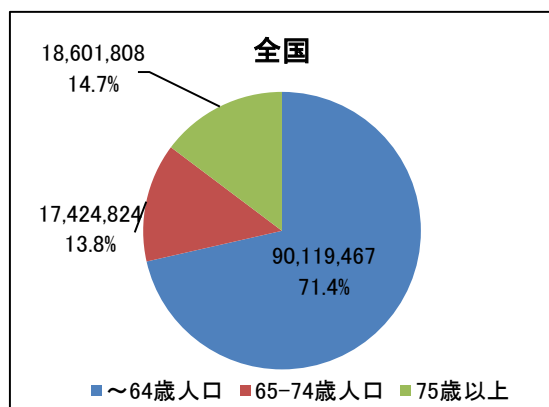
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
芦北	43,492	18,471	10,296	42%	74	11,227	29%	31%

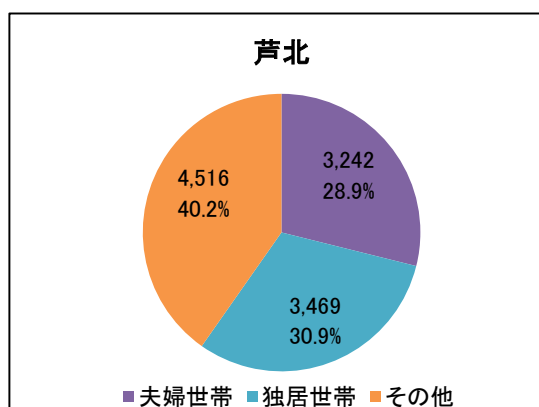
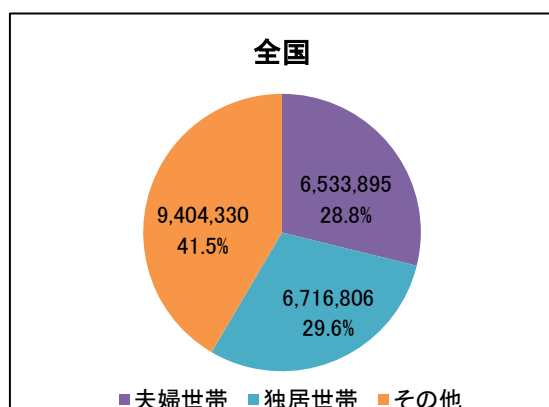
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
芦北	2,780	15%	60	1,411	51%	58

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



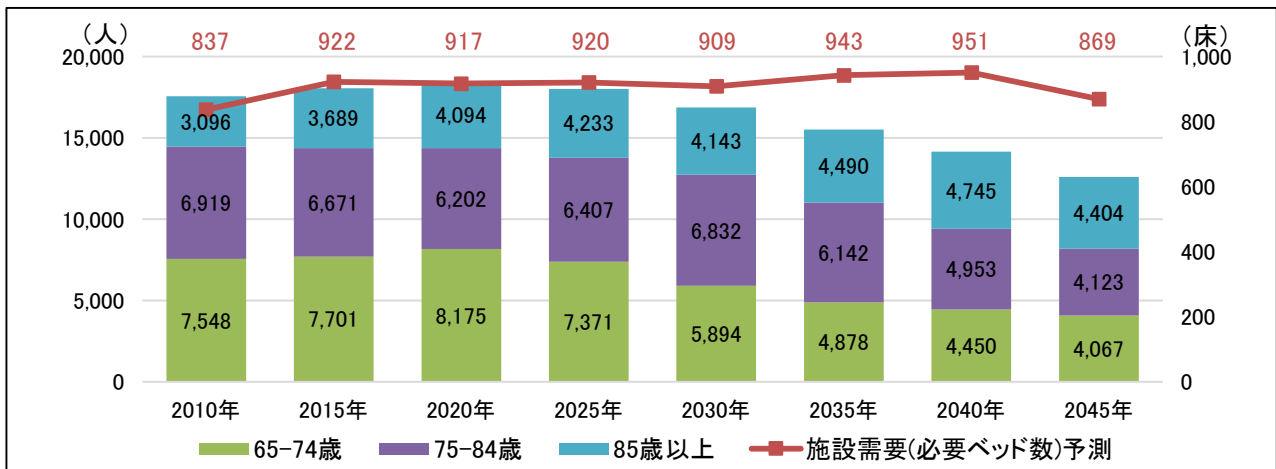
芦北

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、芦北の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が10,360(6,671+3,689)人であるが、ピーク時の2030年には10,975人まで増加すると推計され、2015年比6%増加する。

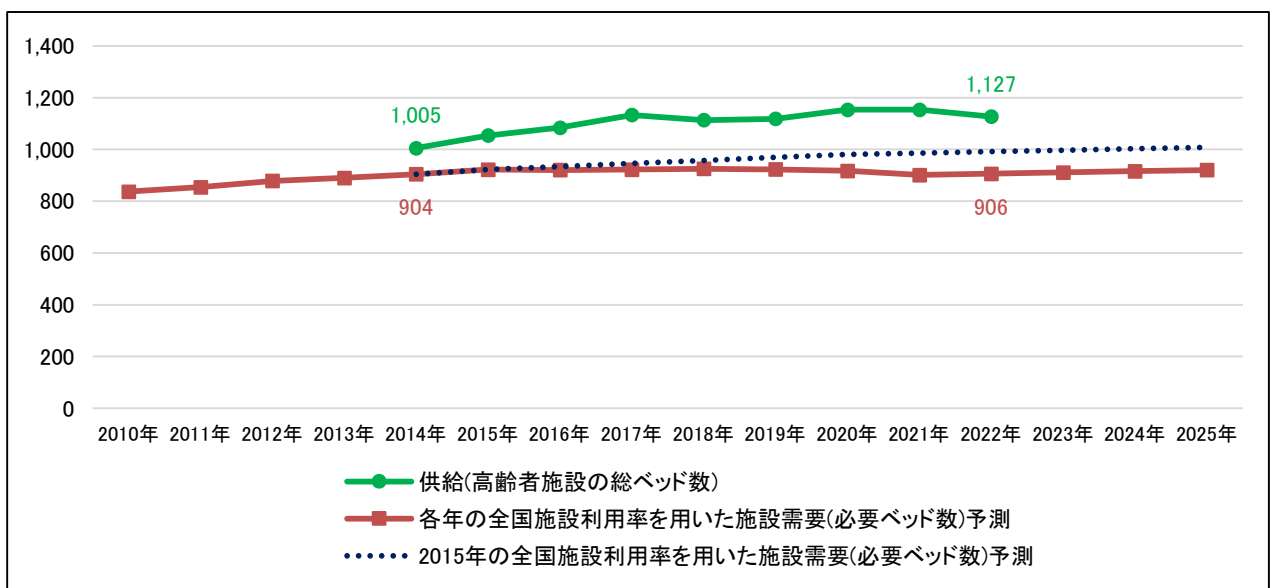
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、芦北の施設需要のピークは2040年の951人であり、2015年の922人と比べ、3%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、芦北の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要904人、供給1,005人と「供給>需要(+11%)」である。2022年は需要906人、供給1,127人と「供給>需要(+24%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



芦北

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,153人(75歳以上1,000人当たりの偏差値68)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が910床(偏差値73)、高齢者住宅等が243床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム61、介護療養型医療施設61、介護医療院87、有料老人ホーム41、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム61、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値60と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値83と全国平均レベルを大きく上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
芦北	1,153	4.8%	112	68	910	5.0%	88	73	243	4.4%	24	45

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
芦北	250	3.9%	24	57	455	4.6%	44	61	45	10.3%	4.4	61

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
芦北	160	10.6%	15.5	87

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
芦北	58	3.4%	5.6	41	0	0.0%	0	44	185	5.6%	18.0	61

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

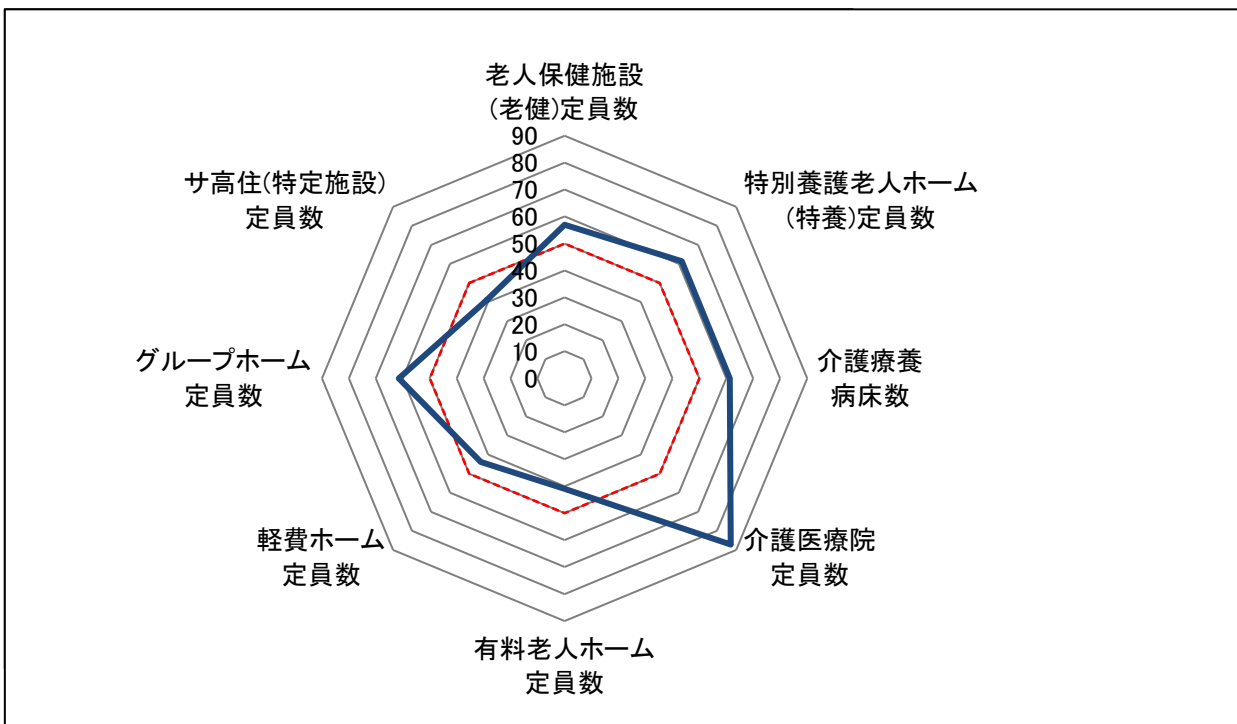
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
芦北	0	0.0%	0	41		25	0.8%	2.4	34

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
芦北	863	4.0%	84	60	137	5.1%	13.3	83

芦北

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値63と多い。在宅療養支援診療所数は偏差値46とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値56と多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値91と非常に多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
芦北	2	4.1%	0.2	63	7	2.9%	0.7	46

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
芦北	45	2.1%	103.5	56	162	5.6%	372.5	91

芦北

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値40と少なく、訪問看護が偏差値62と多く、通所介護が偏差値39と少ない。通所リハが偏差値82と非常に多く、訪問入浴が偏差値62と多く、短期入所が偏差値57と多く、居宅介護支援が偏差値55とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値34と非常に少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値39と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値44と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
芦北	12	2.0%	1.2	40	11	4.1%	1.1	62	16	2.1%	1.6	39

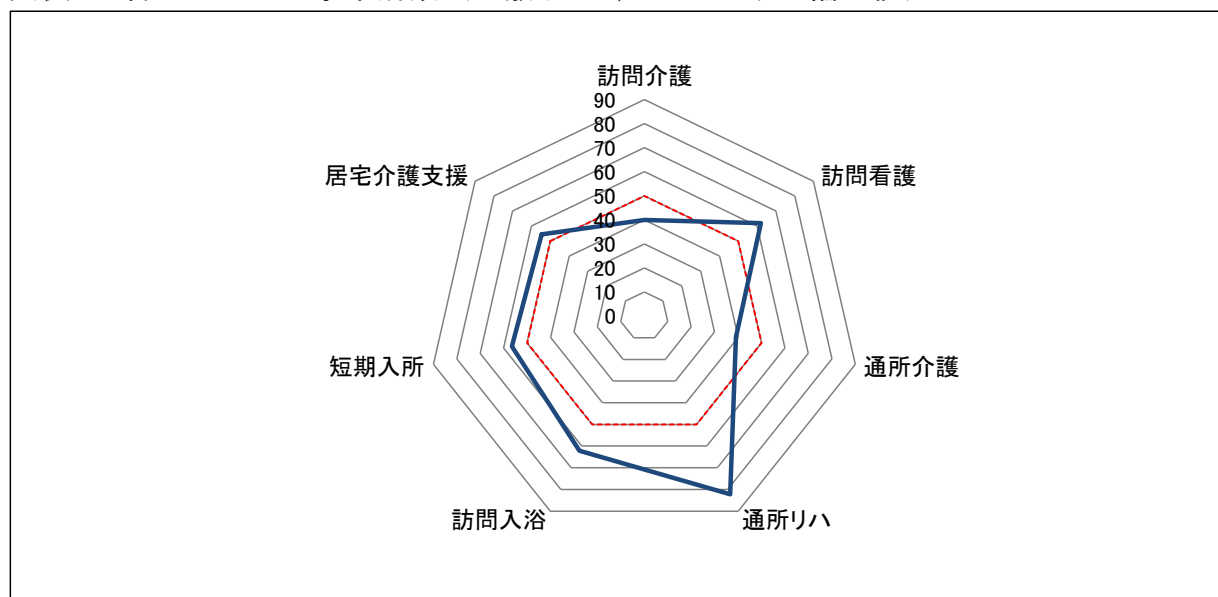
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
芦北	12	5.2%	1.2	82	2	10.0%	0.2	62	8	4.3%	0.8	57

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
芦北	24	3.6%	2.3	55

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
芦北	257	1.4%	25.0	34	69	1.9%	6.7	39	30	2.8%	2.9	44

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



球磨

■ 人口動態と要介護者の現状

球磨は、人口81,480人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は31,717人、高齢化率(65歳以上人口割合)は39%と非常に高い。

要介護数(認定者)は4,732人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は2,512人、要介護者数に占める割合は53%と非常に高い。

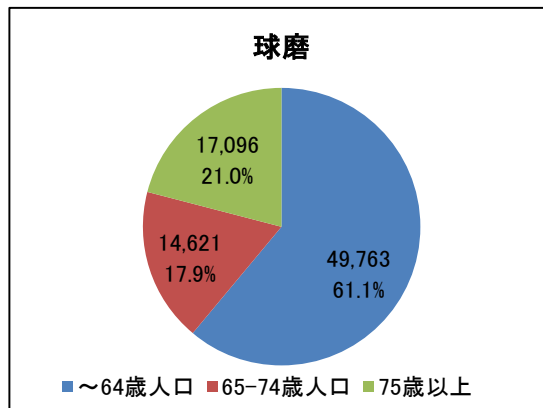
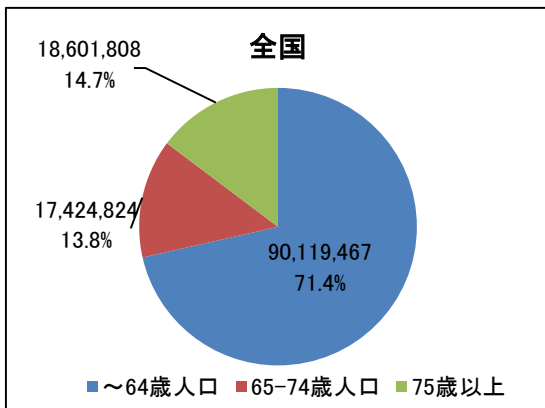
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
球磨	81,480	31,717	17,096	39%	68	19,352	25%	27%

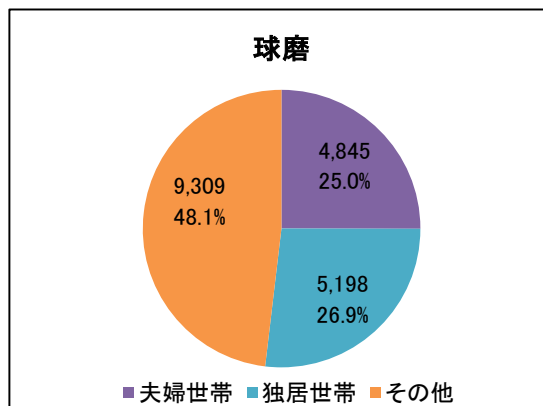
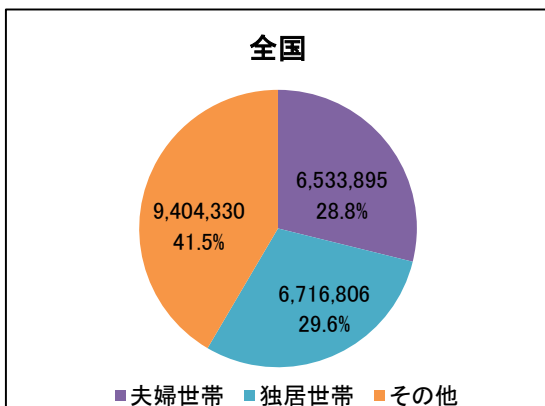
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
球磨	4,732	15%	59	2,512	53%	65

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



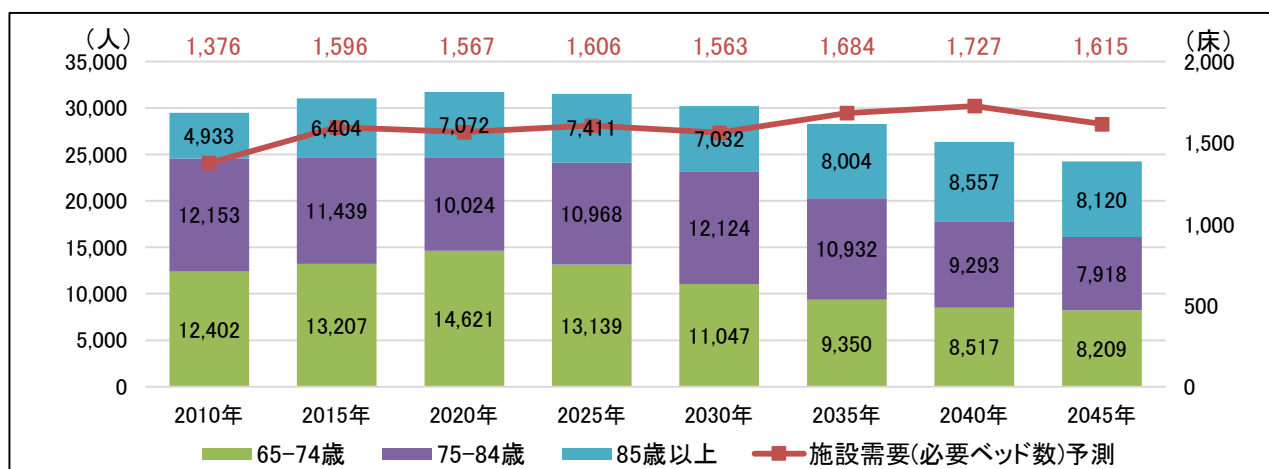
球磨

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、球磨の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が17,843(11,439+6,404)人であるが、ピーク時の2030年には19,156人まで増加すると推計され、2015年比7%増加する。

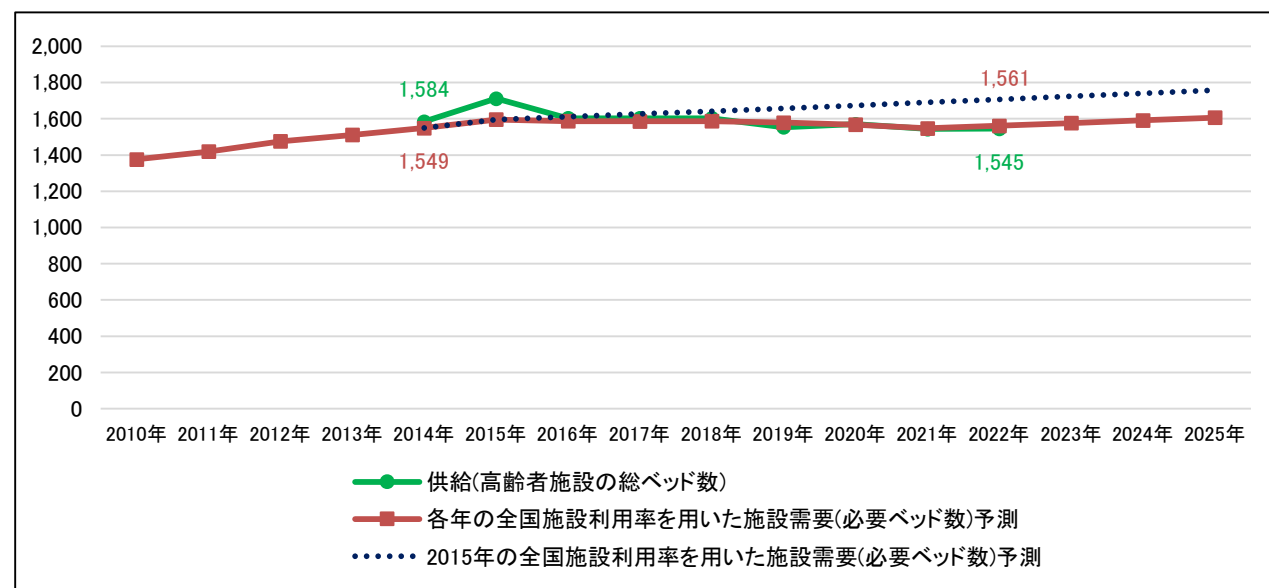
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、球磨の施設需要のピークは2040年の1,727人であり、2015年の1,596人と比べ、8%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、球磨の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,549人、供給1,584人と「供給>需要(+2%)」である。2022年は需要1,561人、供給1,545人と「供給<需要(-1%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



球磨

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,557人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,325床(偏差値65)、高齢者住宅等が232床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム61、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院65、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム50、サ高住(特定施設)51である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値62と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値63と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
球磨	1,557	6.5%	91	54	1,325	7.3%	78	65	232	4.2%	14	36

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
球磨	451	7.1%	26	60	744	7.5%	44	61	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
球磨	130	8.6%	7.6	65

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
球磨	0	0.0%	0	35	0	0.0%	0	44	198	6.0%	11.6	50

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

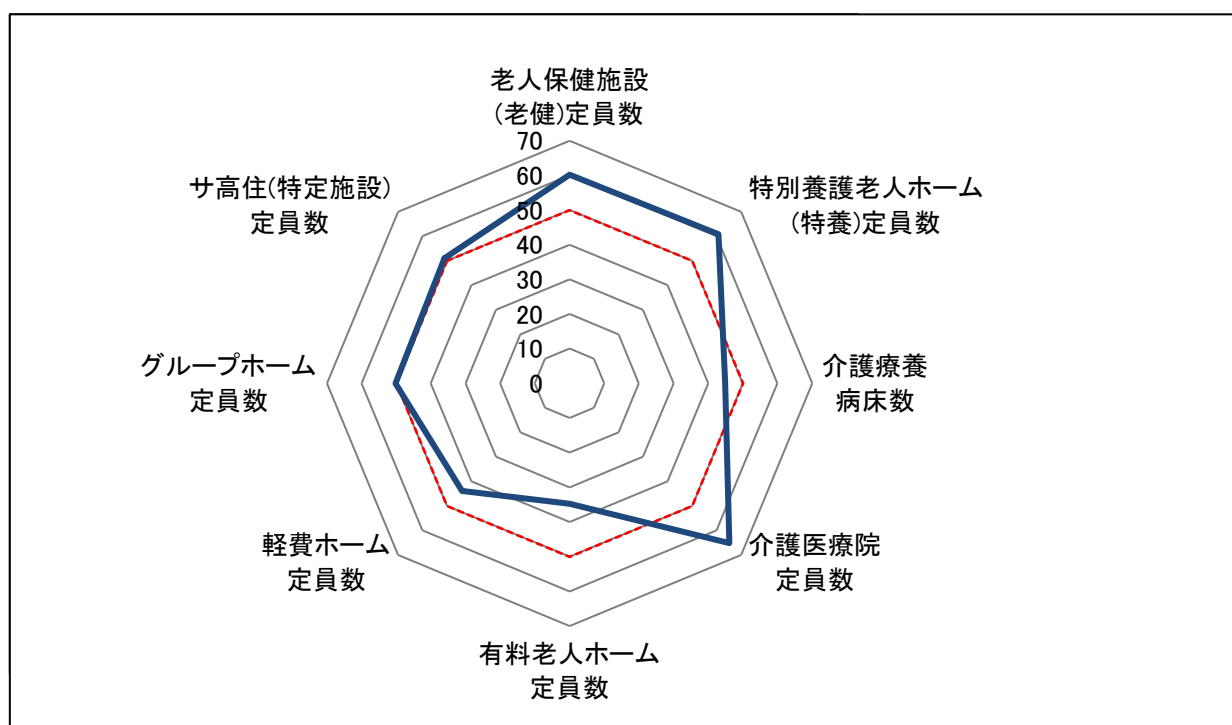
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
					サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
球磨	34	7.3%	2.0	51	68	2.3%	4.0	36

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
球磨	1,489	6.9%	87	62	158	5.9%	9.2	63

球磨

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値83と非常に多い。在宅療養支援診療所数は偏差値41と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値44と少ない。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値67と非常に多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
球磨	6	12.2%	0.4	83	8	3.4%	0.5	41

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
球磨	30	1.4%	36.8	44	161	5.6%	197.6	67

球磨

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値51と全国平均レベル、訪問看護が偏差値61と多く、通所介護が偏差値50と全国平均レベルである。通所リハが偏差値72と非常に多く、訪問入浴が偏差値46とやや少なく、短期入所が偏差値66と非常に多く、居宅介護支援が偏差値59と多い。訪問介護利用者数は偏差値42と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値44と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値44と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
球磨	33	5.4%	1.9	51	18	6.6%	1.1	61	40	5.2%	2.3	50

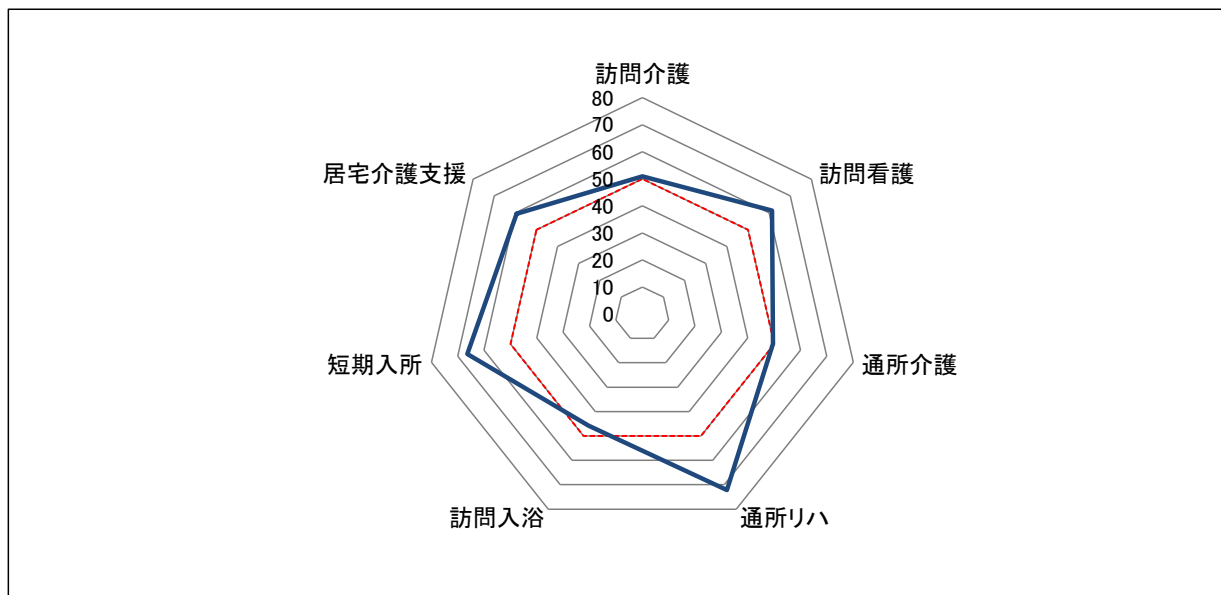
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
球磨	16	6.9%	0.9	72	1	5.0%	0.1	46	18	9.6%	1.1	66

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
球磨	44	6.6%	2.6	59

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
球磨	741	4.1%	43.3	42	154	4.3%	9.0	44	50	4.8%	2.9	44

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



天草

■ 人口動態と要介護者の現状

天草は、人口107,460人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は44,649人、高齢化率(65歳以上人口割合)は42%と非常に高い。

要介護数(認定者)は7,219人、要介護認定率は16%と非常に高い。うち要介護3以上は3,674人、要介護者数に占める割合は51%と高い。

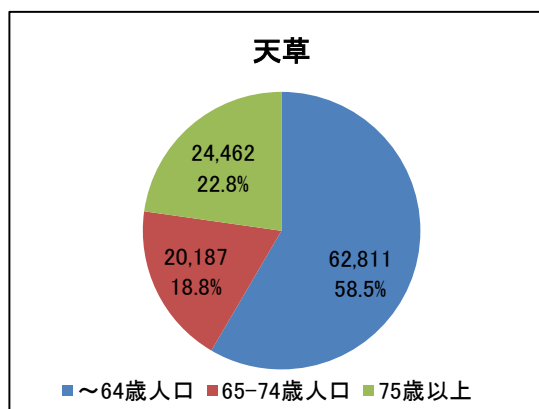
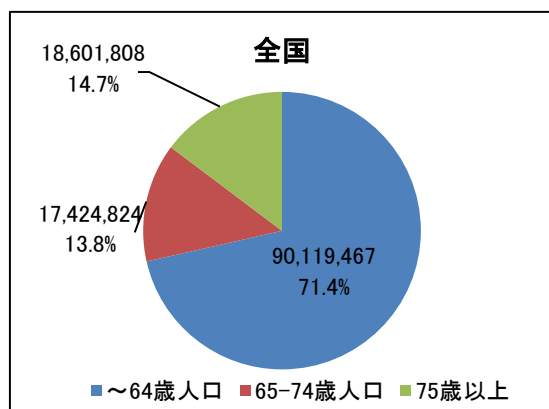
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
天草	107,460	44,649	24,462	42%	72	27,449	29%	31%

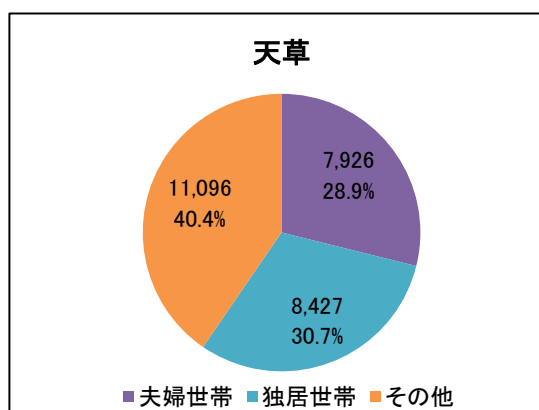
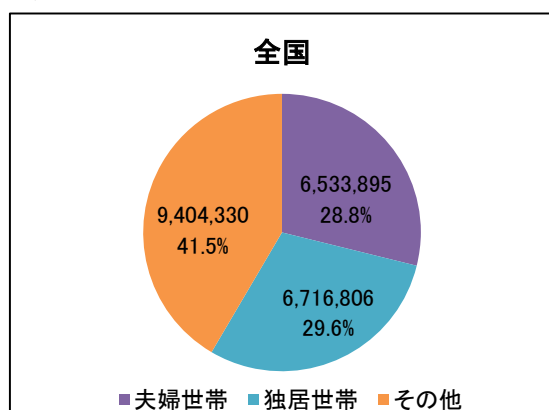
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
天草	7,219	16%	67	3,674	51%	59

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



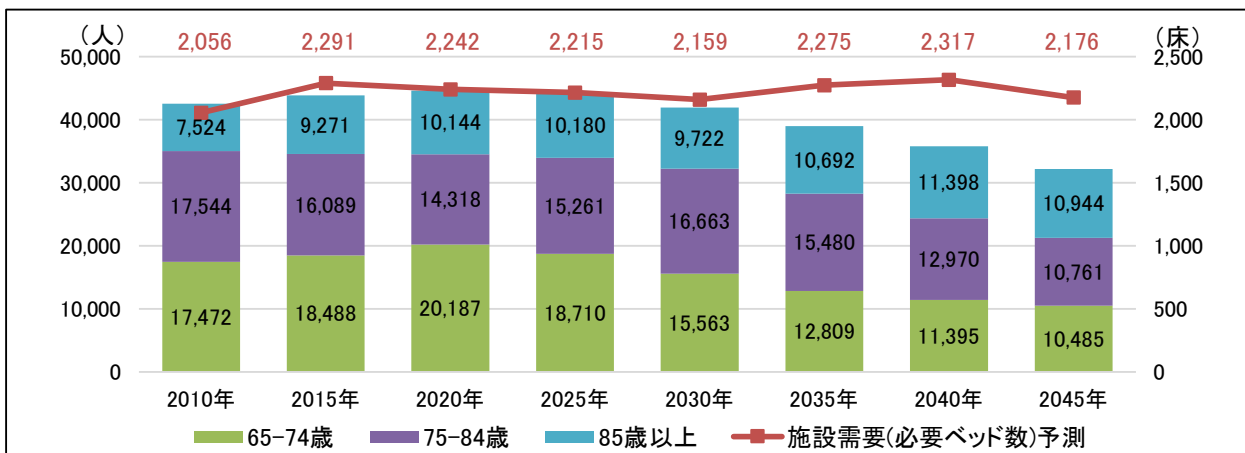
天草

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、天草の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が25,360(16,089+9,271)人であるが、ピーク時の2030年には26,385人まで増加すると推計され、2015年比4%増加する。

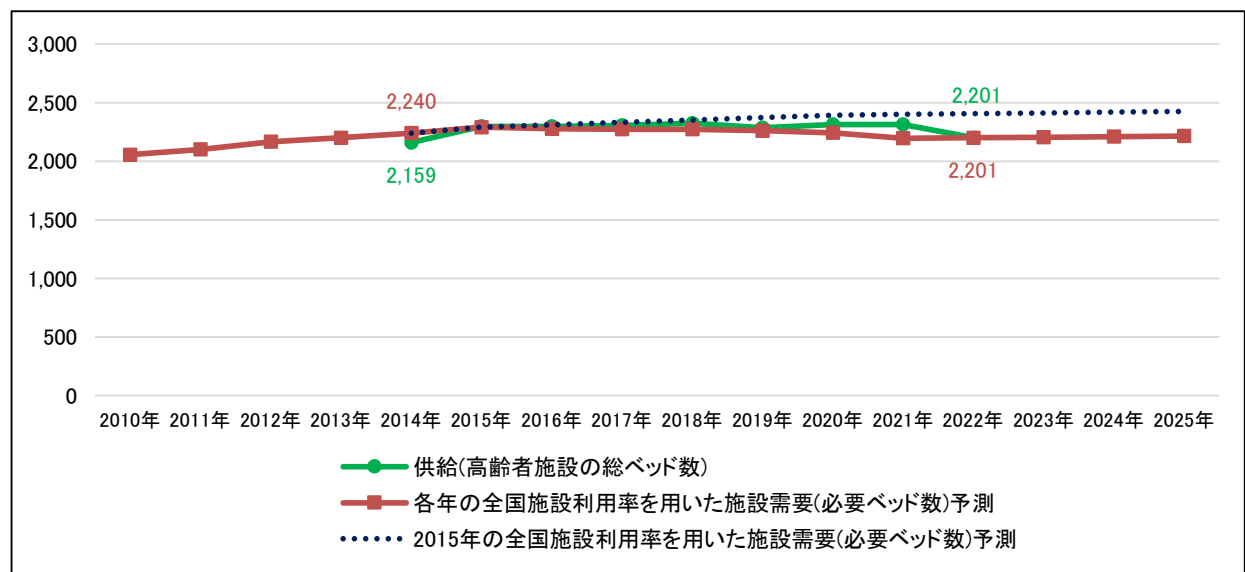
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、天草の施設需要のピークは2040年の2,317人であり、2015年の2,291人と比べ、1%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、天草の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,240人、供給2,159人と「供給<需要(-4%)」である。2022年は需要2,201人、供給2,201人と「供給=需要(±0%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



天草

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,296人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,984床(偏差値68)、高齢者住宅等が312床(偏差値35)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設62、特別養護老人ホーム65、介護療養型医療施設47、介護医療院60、有料老人ホーム36、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム51、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値59と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値69と全国平均レベルを大きく上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
天草	2,296	9.7%	94	56	1,984	10.9%	81	68	312	5.7%	13	35

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
天草	672	10.6%	27	62	1,159	11.7%	47	65	12	2.8%	0.5	47

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
天草	141	9.3%	5.8	60

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
天草	24	1.4%	1.0	36	0	0.0%	0	44	288	8.7%	11.8	51

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

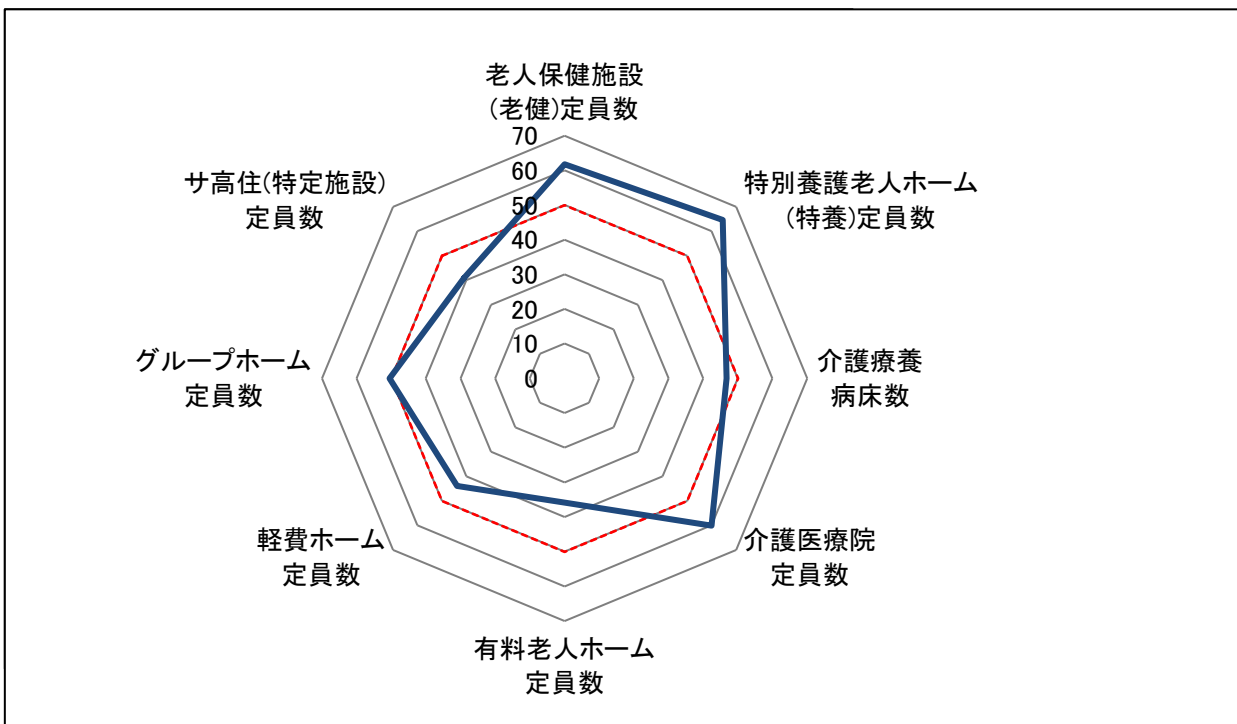
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
天草	0	0.0%	0	41		23	0.8%	0.9	32

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
天草	2,035	9.4%	83	59	257	9.6%	10.5	69

天草

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値54とやや多い。在宅療養支援診療所数は偏差値48と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値43と少ない。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値63と多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
天草	3	6.1%	0.1	54	18	7.6%	0.7	48

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
天草	34	1.6%	31.6	43	182	6.3%	169.4	63

天草

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値42と少なく、訪問看護が偏差値51と全国平均レベル、通所介護が偏差値52と全国平均レベルである。通所リハが偏差値70と非常に多く、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値57と多く、居宅介護支援が偏差値59と多い。訪問介護利用者数は偏差値38と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値38と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値41と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
天草	32	5.3%	1.3	42	19	7.0%	0.8	51	61	7.9%	2.5	52
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
天草	22	9.5%	0.9	70	2	10.0%	0.1	49	19	10.2%	0.8	57
老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	39,154		2.1	(0.5)								
天草	62	9.2%	2.5	59								

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
天草	821	4.5%	33.6	38	147	4.1%	6.0	38	61	5.8%	2.5	41

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）

